

※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柱目とする。
※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。
※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。
※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。
※銅板葺き屋根材は、すべて酸化緑青処理材とする。

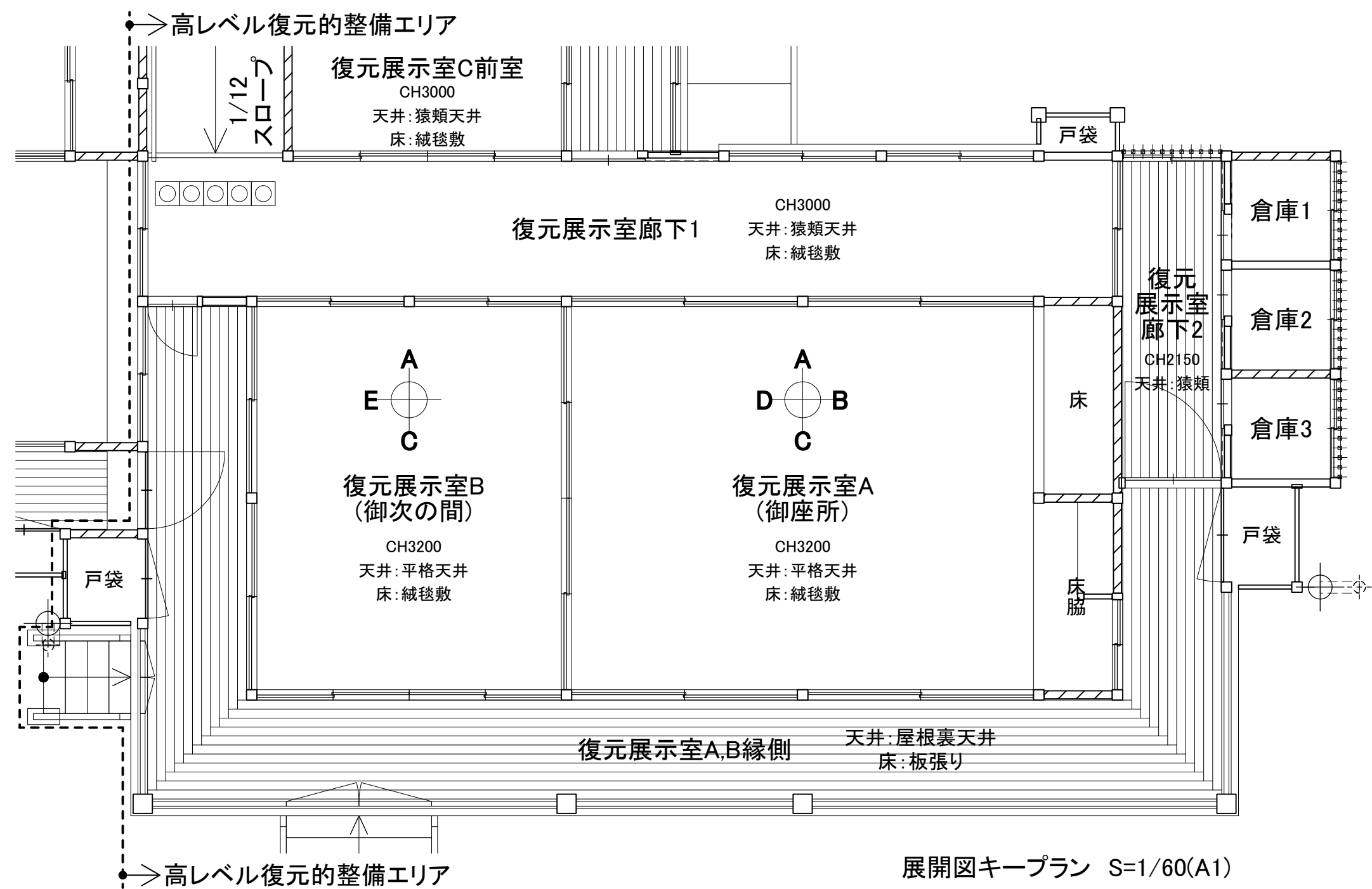
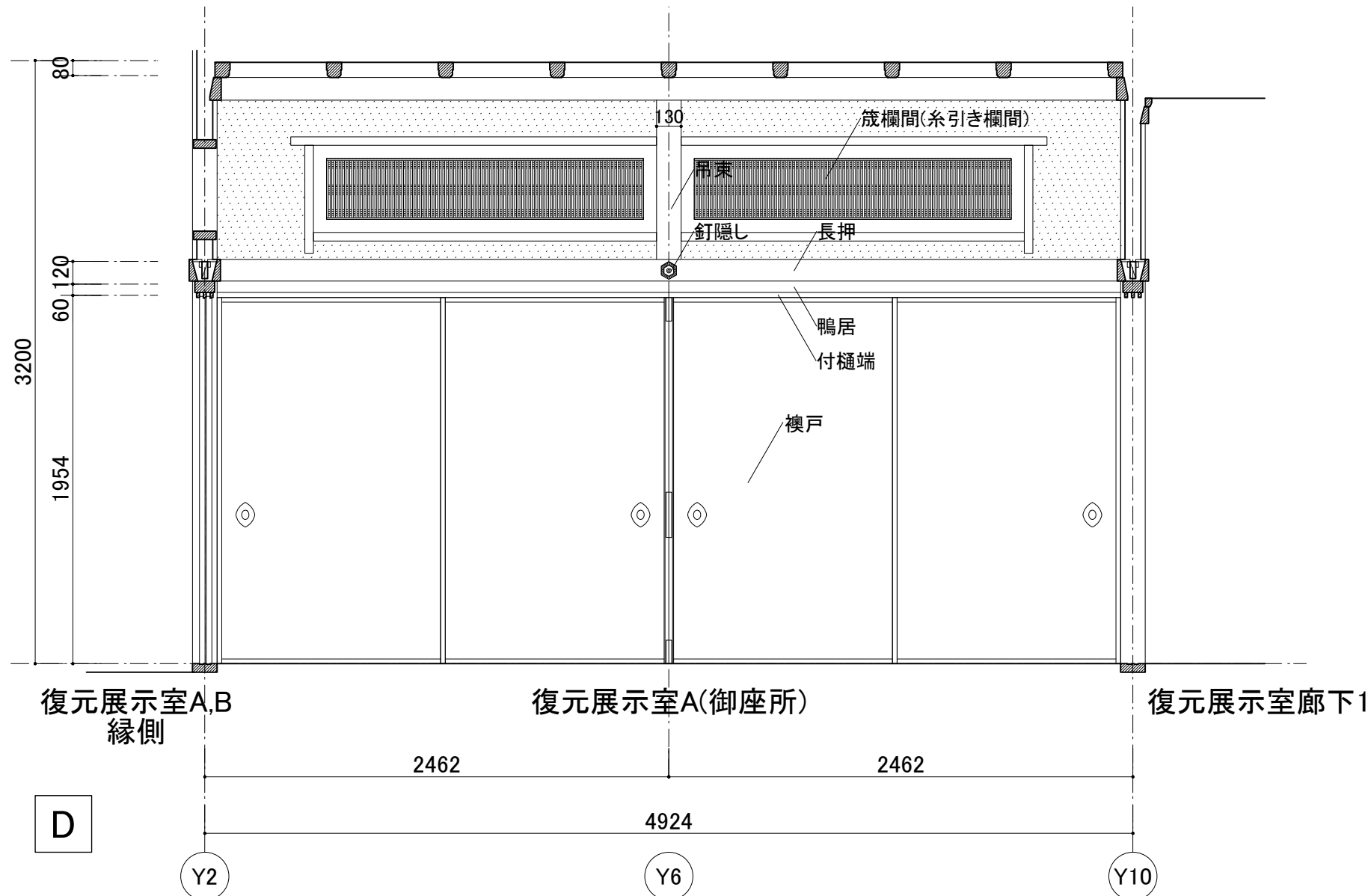
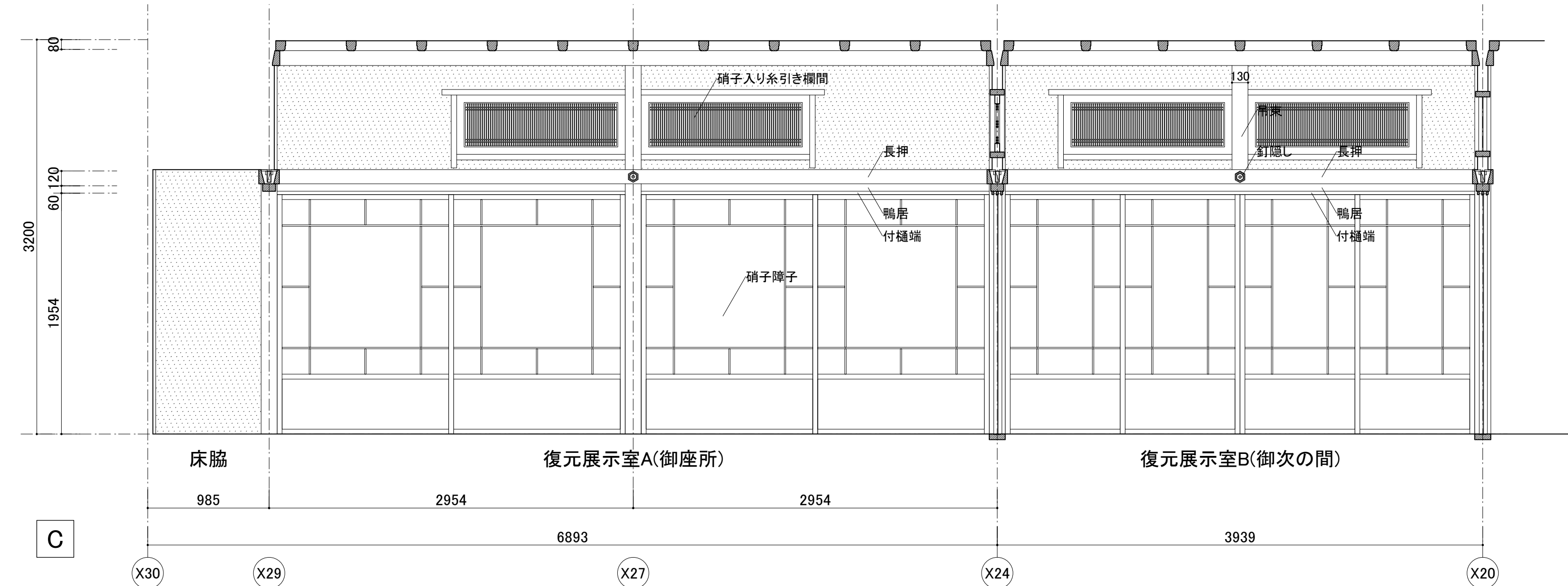
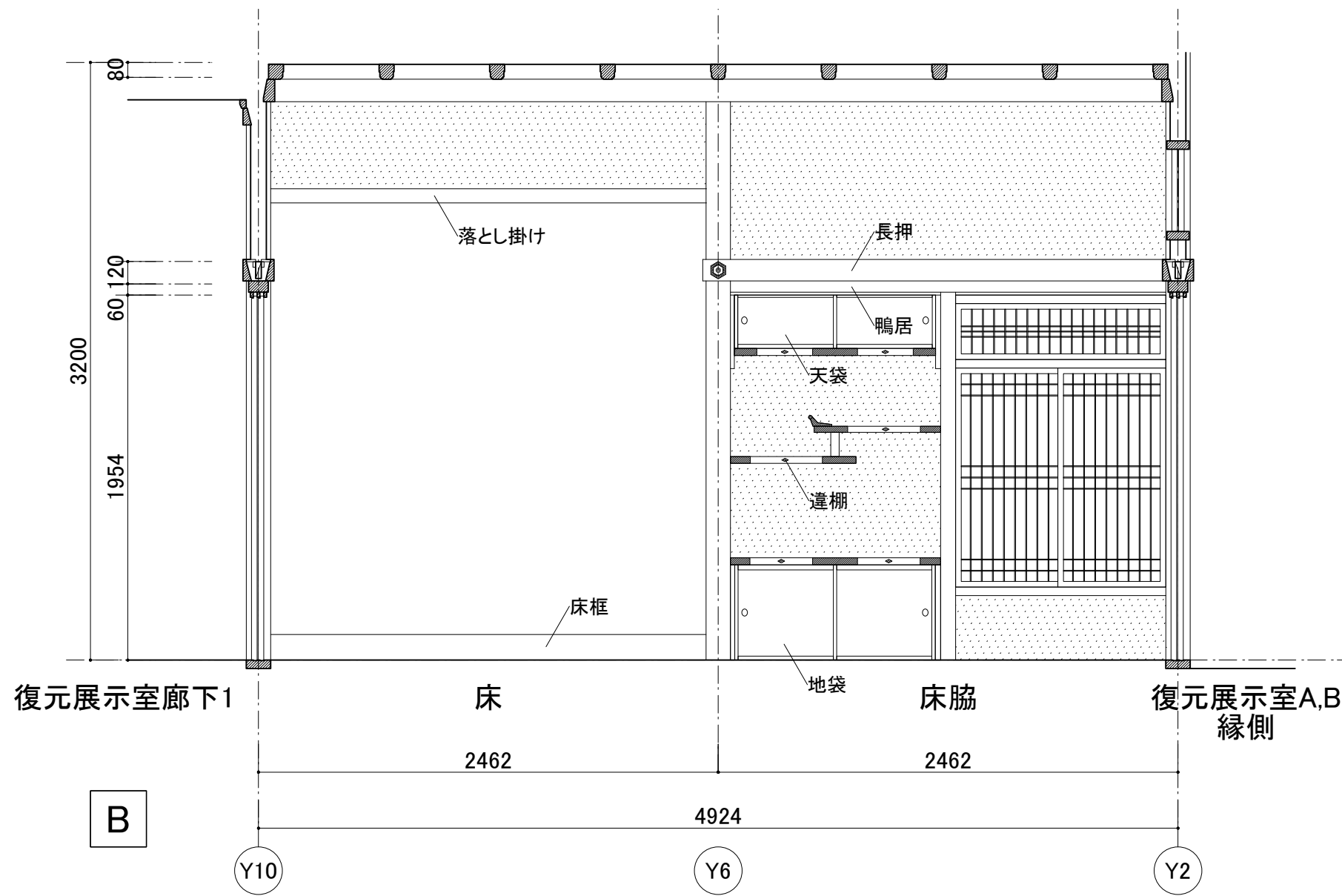
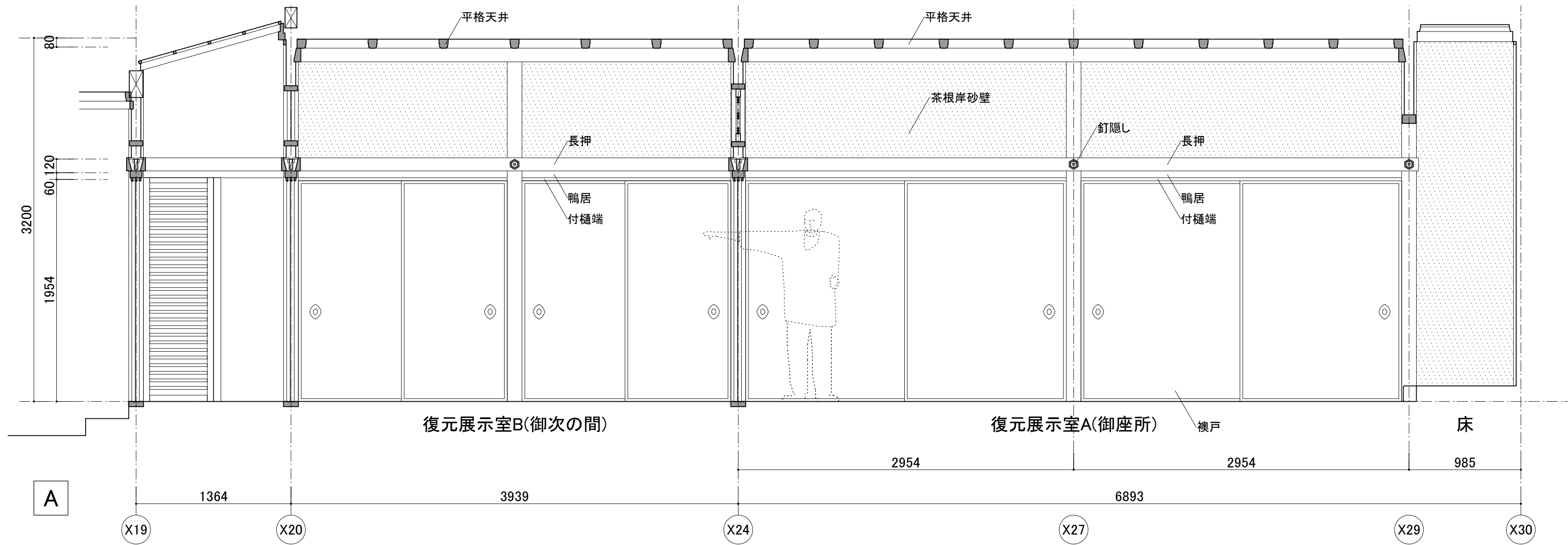
※全ての内装、設備は、今回工事対象外。
※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。
・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)
・木製床組
・木製建具枠(木製建具は今回工事対象外)
・鴨居
・敷居
・戸袋

※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。
※金物については、今回工事に含む。
※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。
※内部塗装については、今回工事対象外。
※外部(屋根、外壁、床、ビット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367670号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(1)
断面詳細図 エントランス部
環境省新宿御苑管理事務所
A1: S=1/20
A3: S=1/40

A-33
33
164



※特記なき限り、以下とする。
吊束: ヒノキ見附105、見込130(梁下～鴨居まで)
長押: ヒノキH120×15(上端)、45(下端)
鴨居: ヒノキH60、D120
付鴨居: ヒノキH60、D26

※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛り面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柱目とする。
※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛り面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。
※特記なき限り、見掛り面以外は、並材以上とする。
※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

※全ての内装・設備は、今回工事対象外。
※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。
・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)
・木製床組
・木製建具枠(木製建具は今回工事対象外)
・鴨居
・敷居
・戸袋

※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。
※金物については、今回工事に含む。
※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。
※内部塗装については、今回工事対象外。

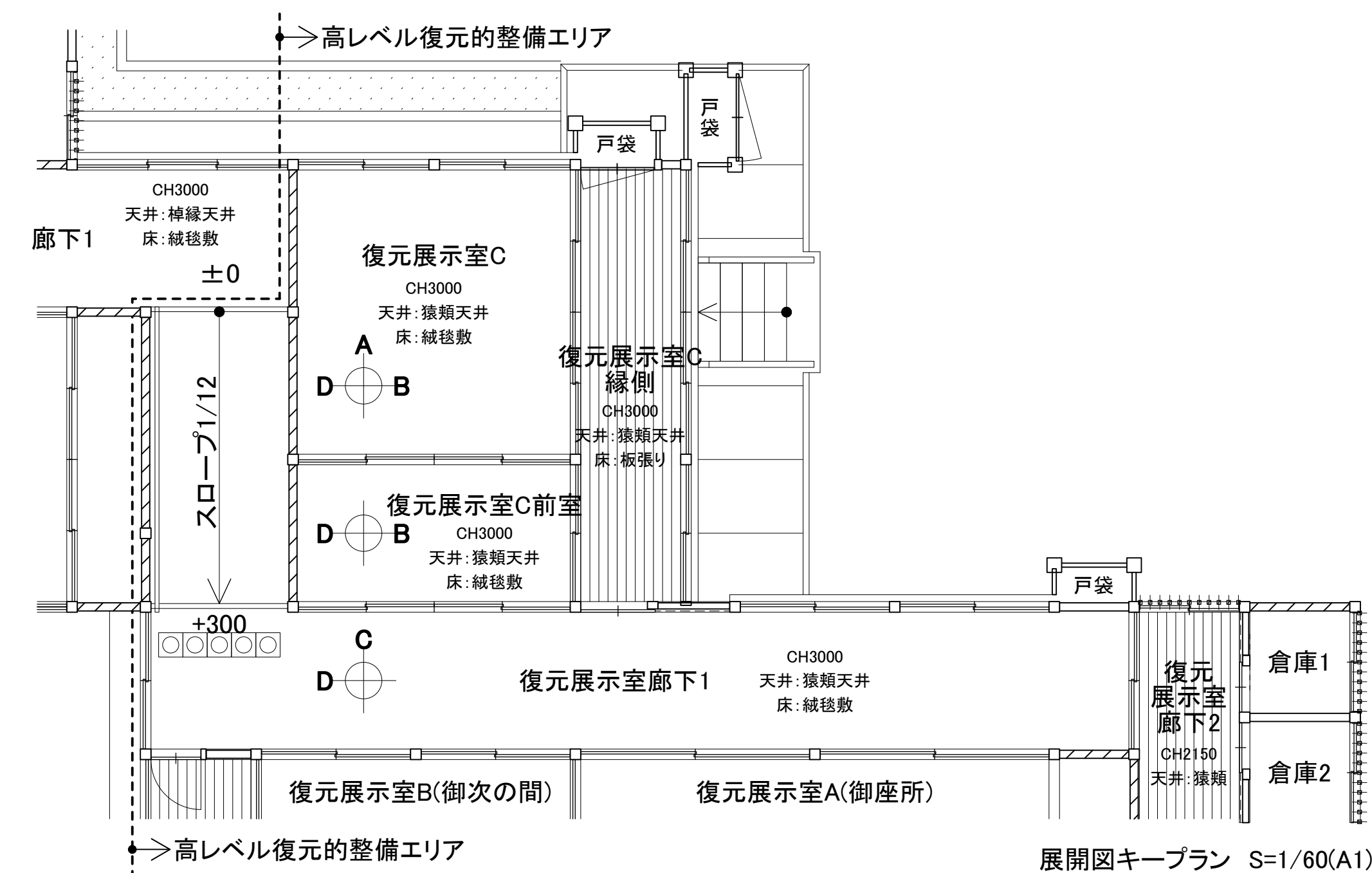
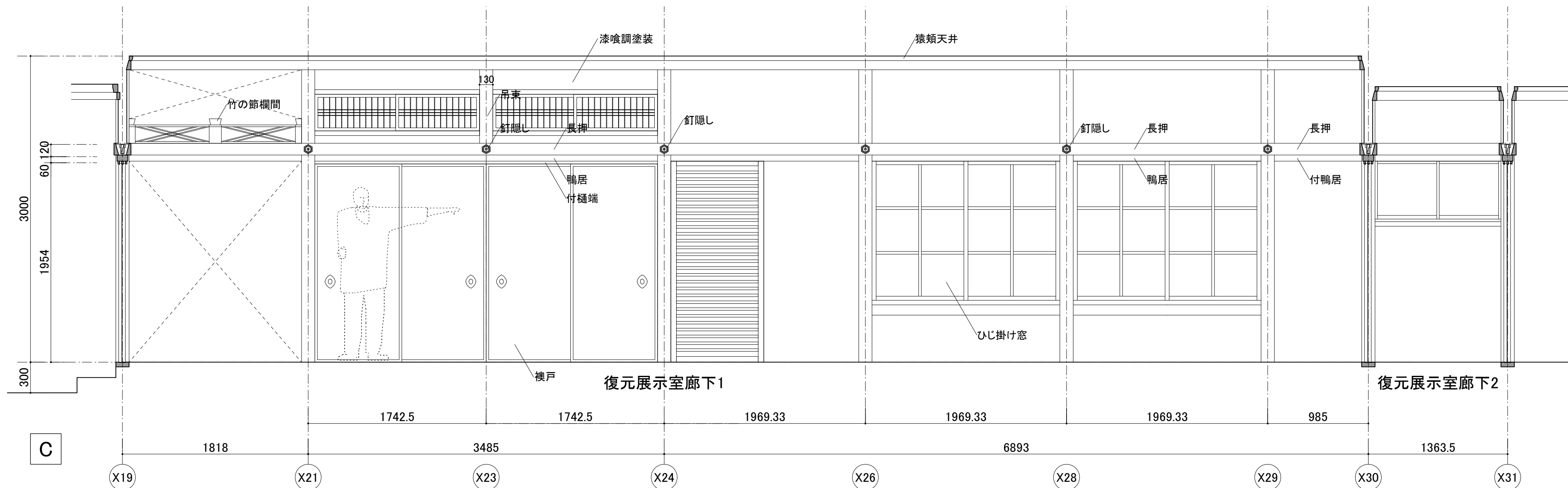
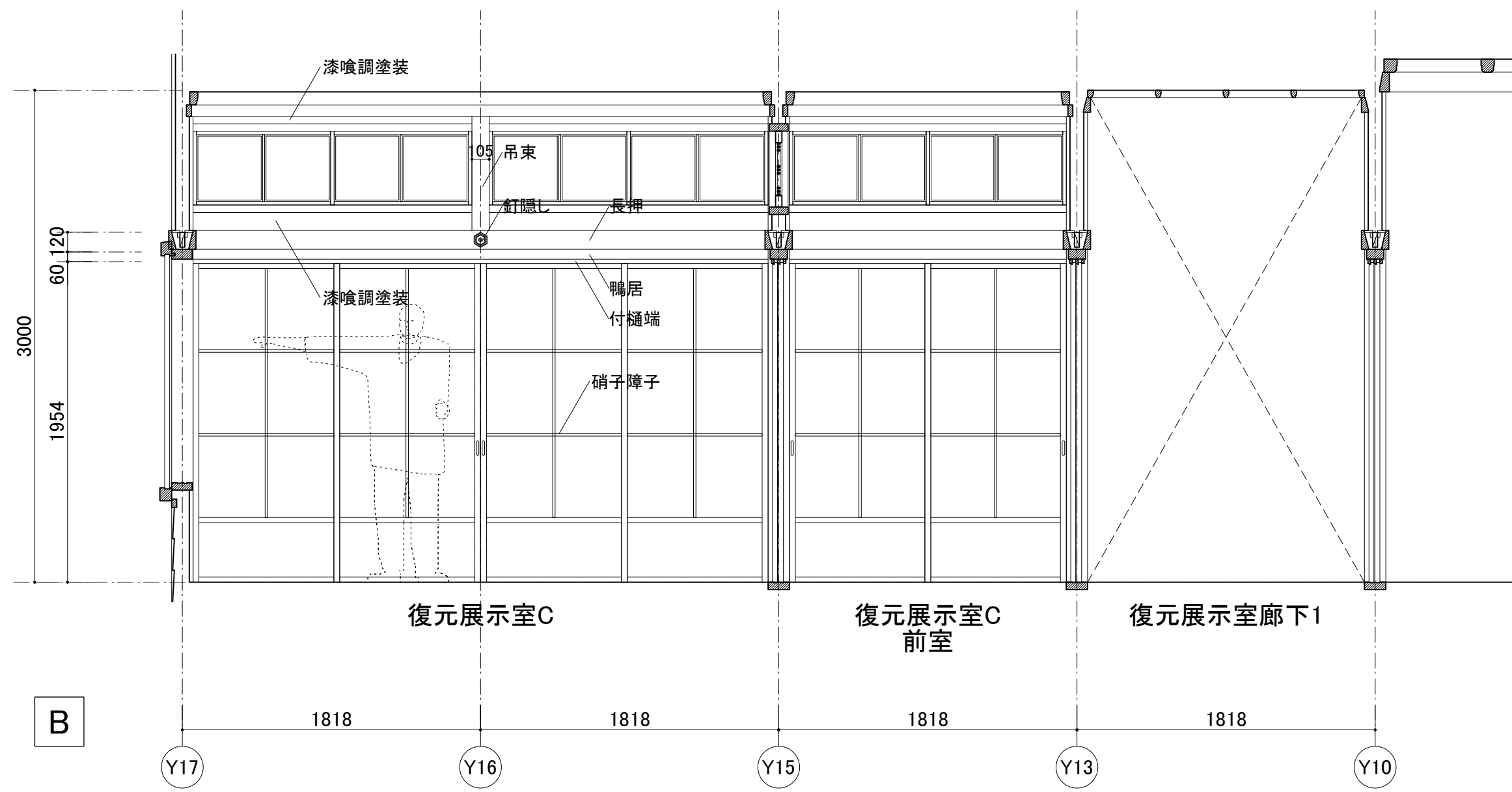
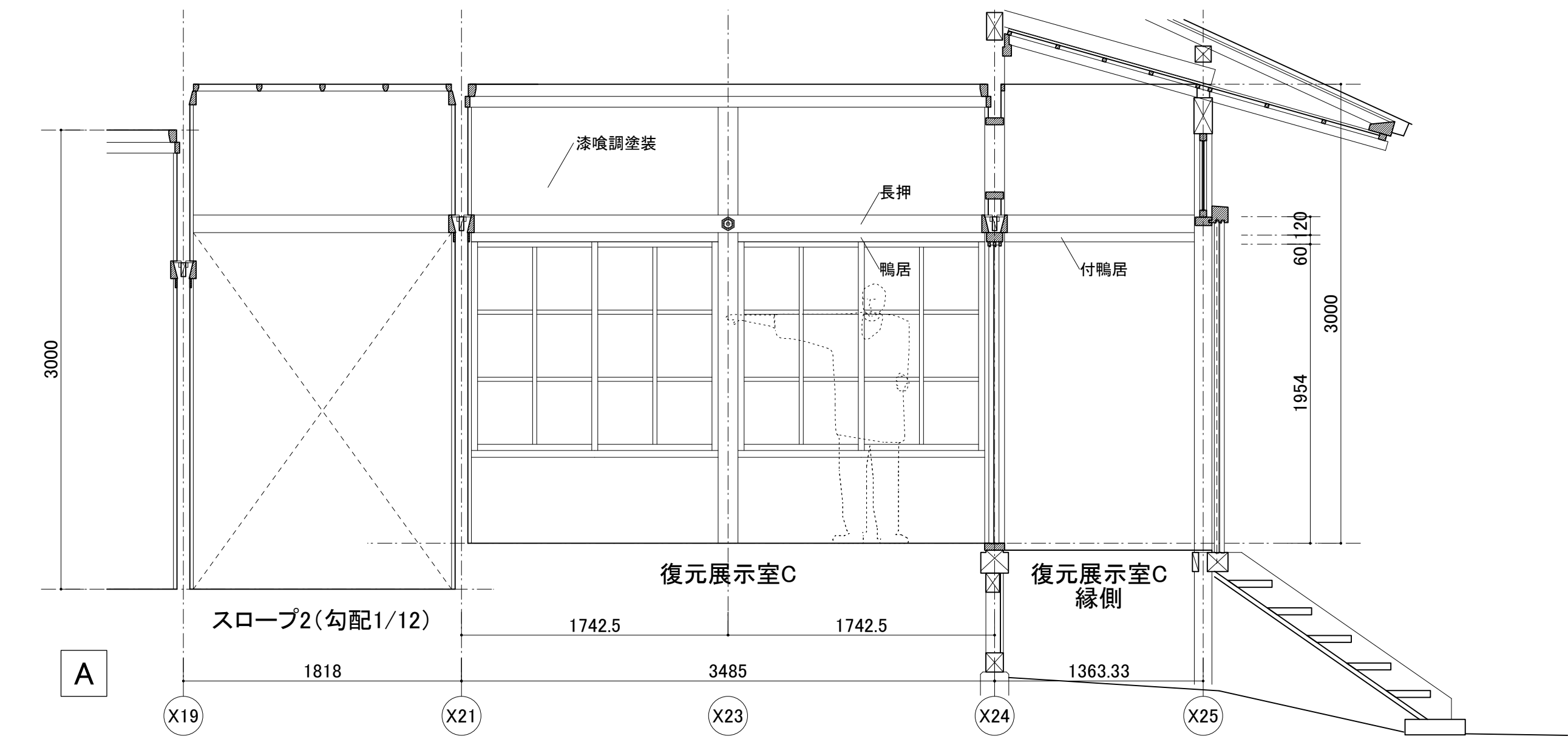
※外部(屋根、外壁、床、ピット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第36770号)

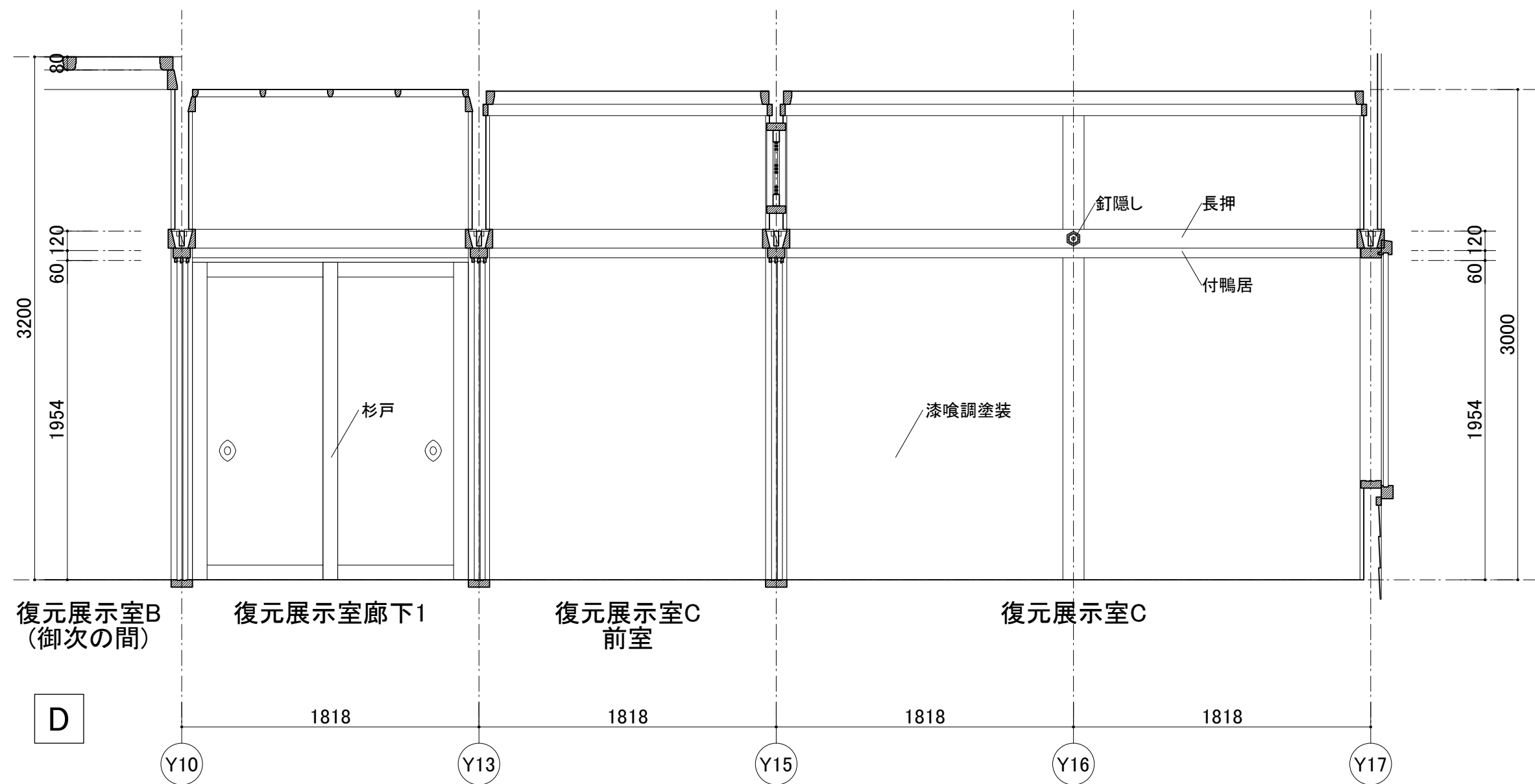
令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ)
展開図(1) 復元展示室A(御座所) A1: S=1/30
復元展示室B(御次の間) A3: S=1/60

環境省新宿御苑管理事務所

A-34
34
164



※特記なき限り、以下とする。
吊束:ヒノキ見附105、見込130(梁下～鴨居まで)
長押:ヒノキH120×15(上端)、45(下端)
鴨居:ヒノキH60、D120
付鴨居:ヒノキH60、D26



展開図キープラン S=1/60(A1)

※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柱目とする。
※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。
※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。
※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

※全ての内装、設備は、今回工事対象外。
※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。
・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)
・木製床組
・木製建具枠(木製建具は今回工事対象外)
・鴨居
・敷居
・戸袋

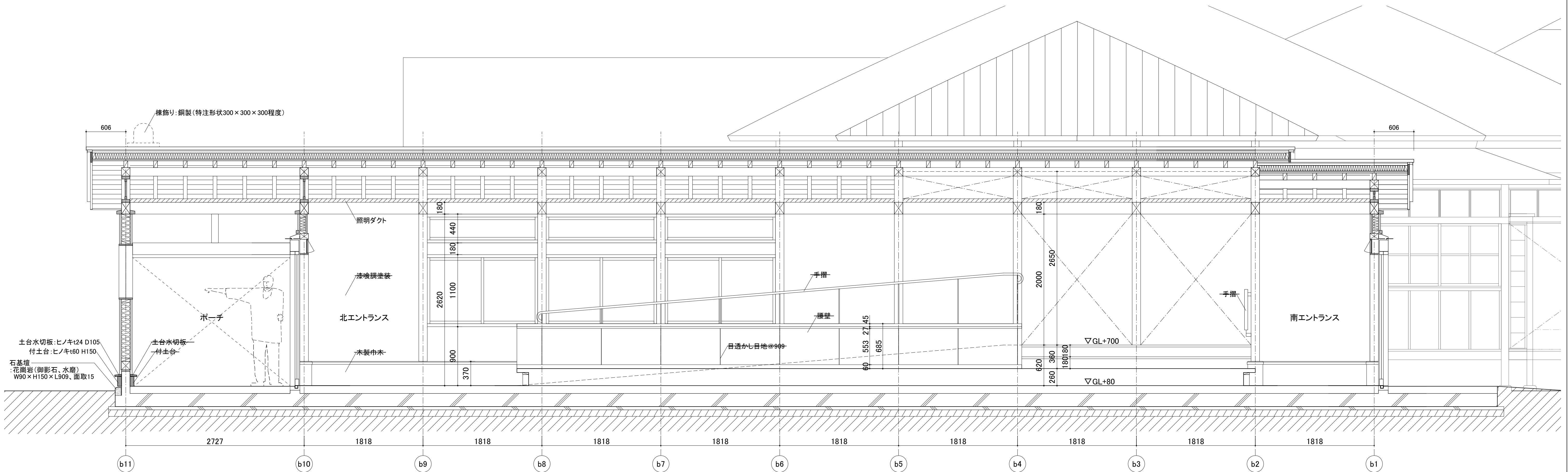
※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。
※金物については、今回工事に含む。
※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。
※内部塗装については、今回工事対象外。

※外部(屋根、外壁、床、ピット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

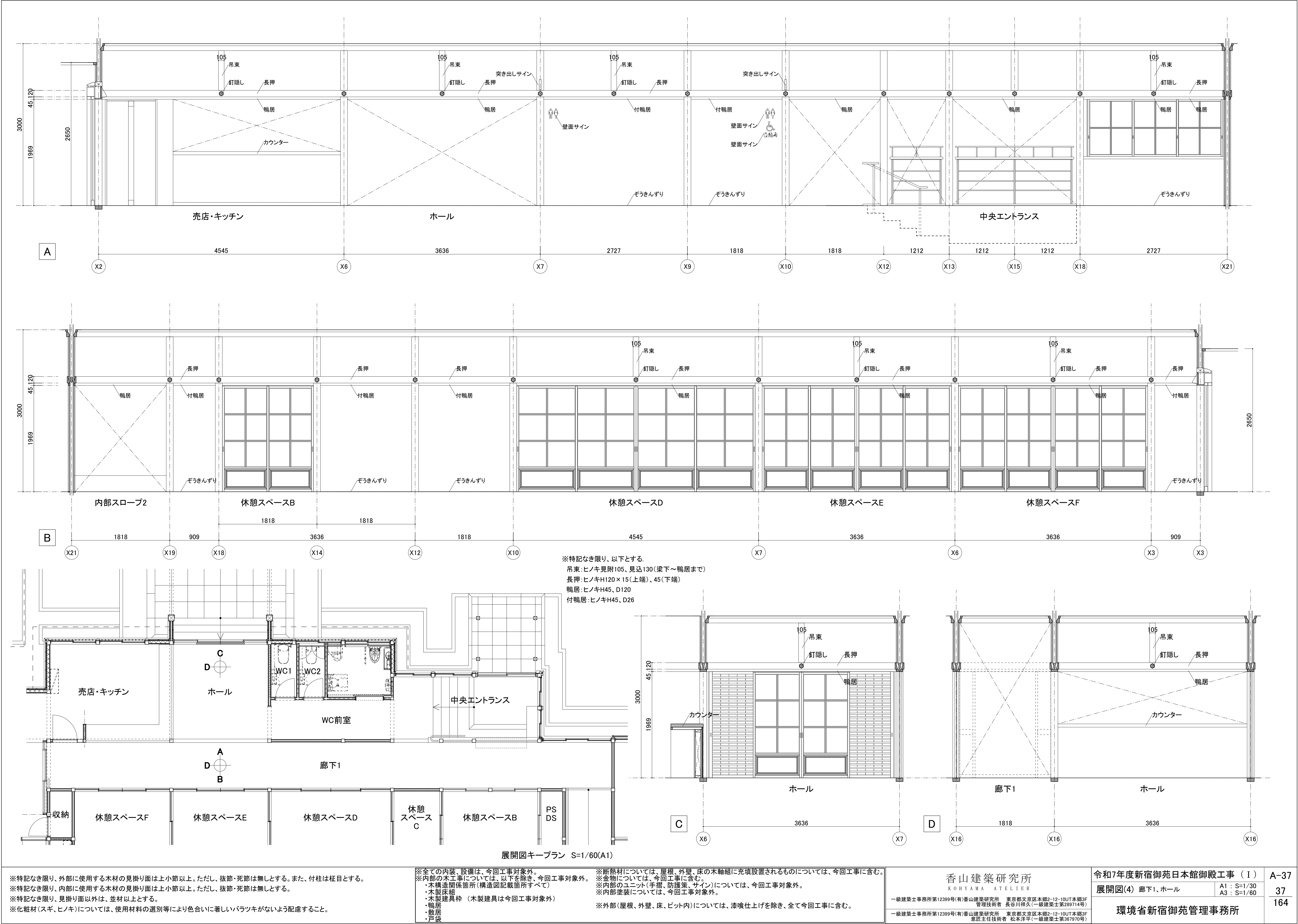
香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367870号)

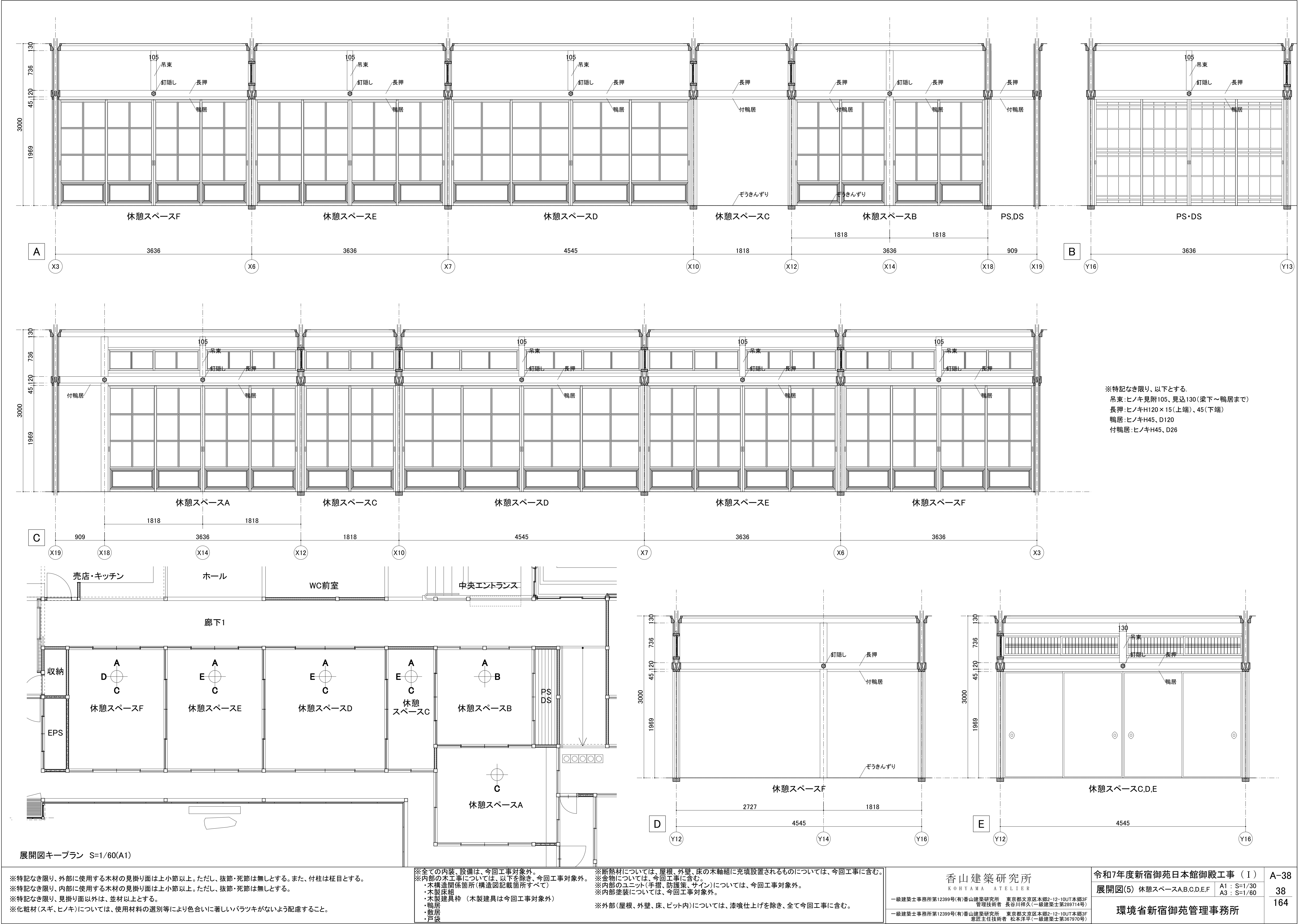
令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ)
展開図(2) 復元展示室C・前室
復元展示室廊下1,2
A1 : S=1/30
A3 : S=1/60
環境省新宿御苑管理事務所

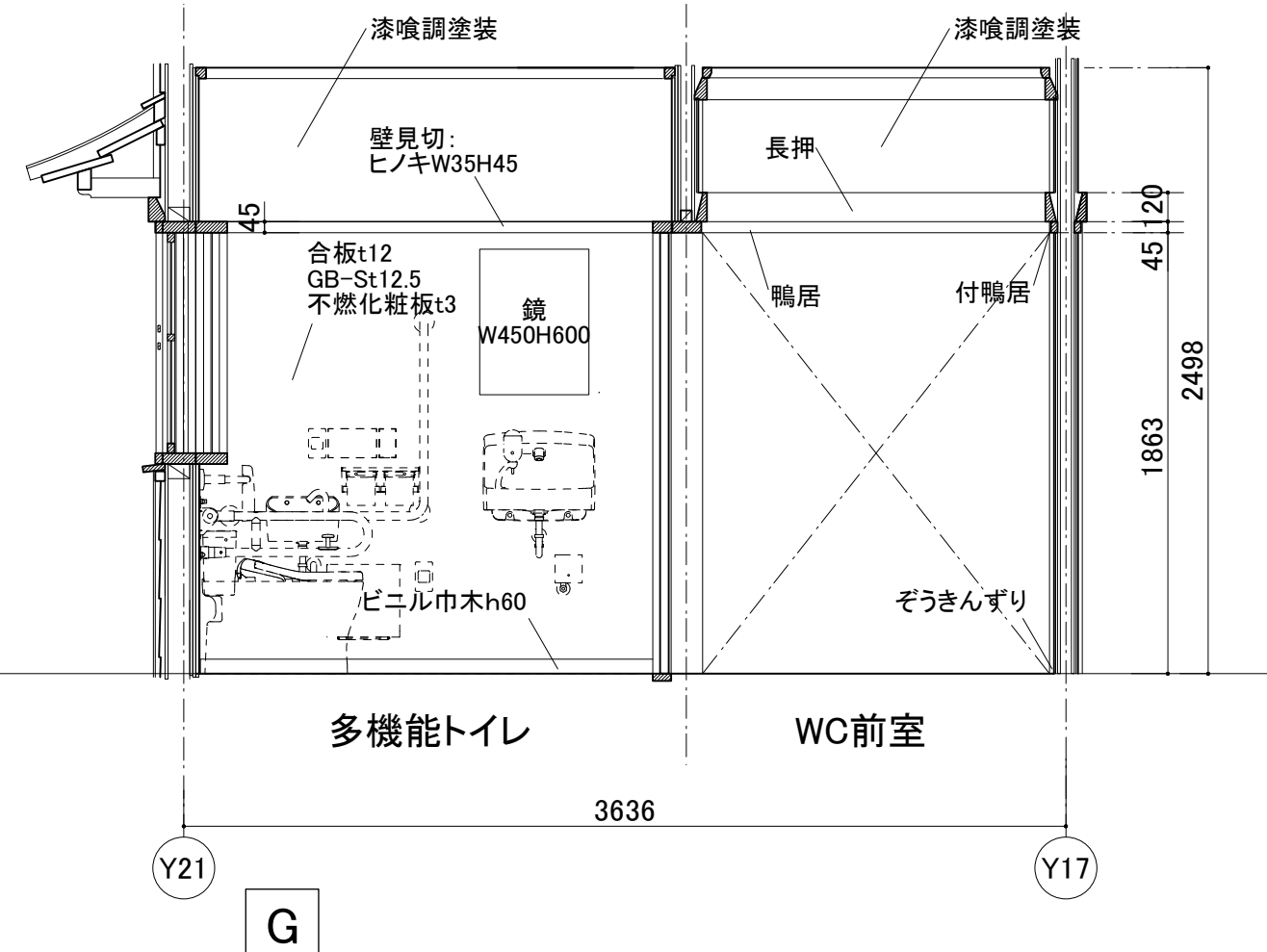
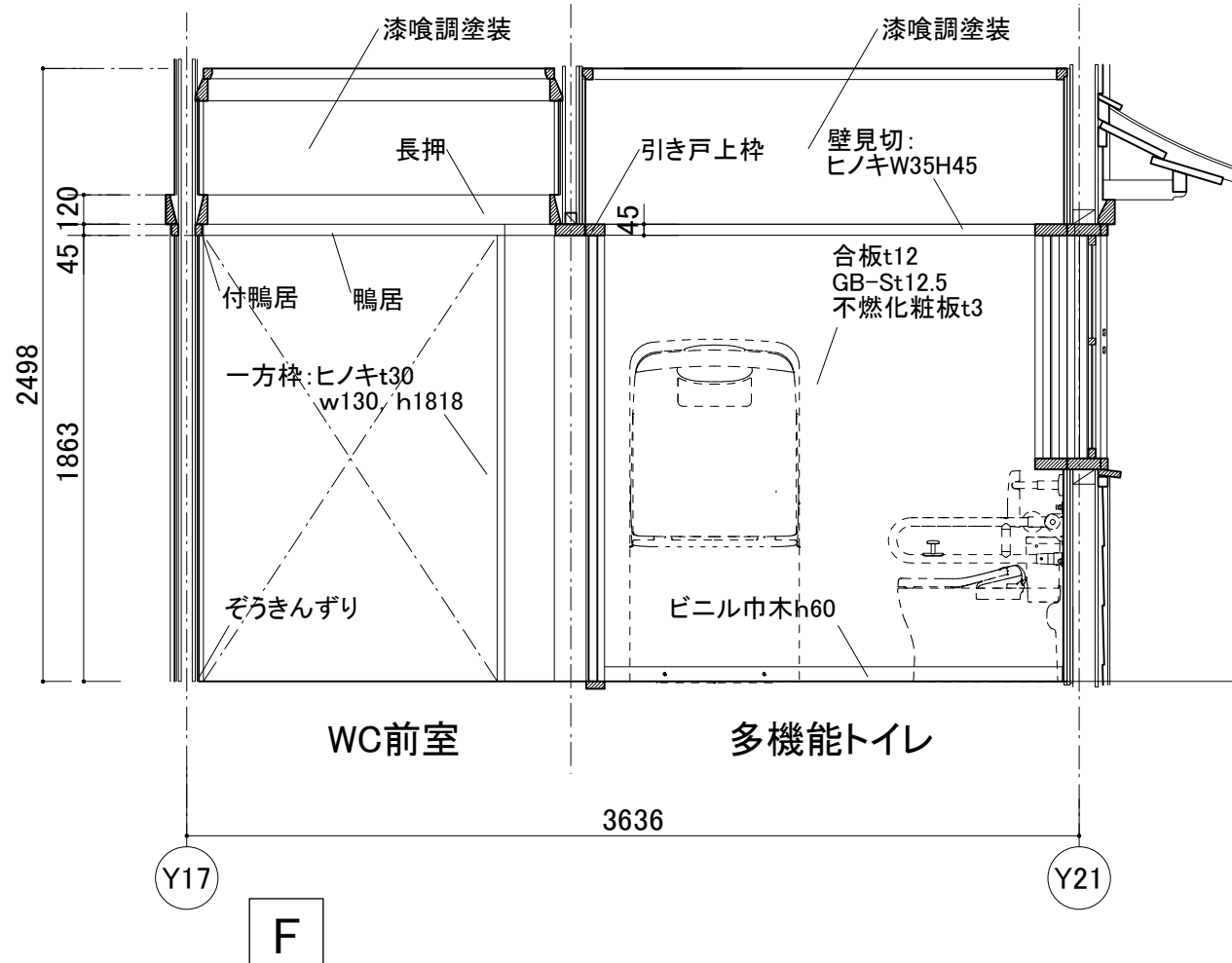
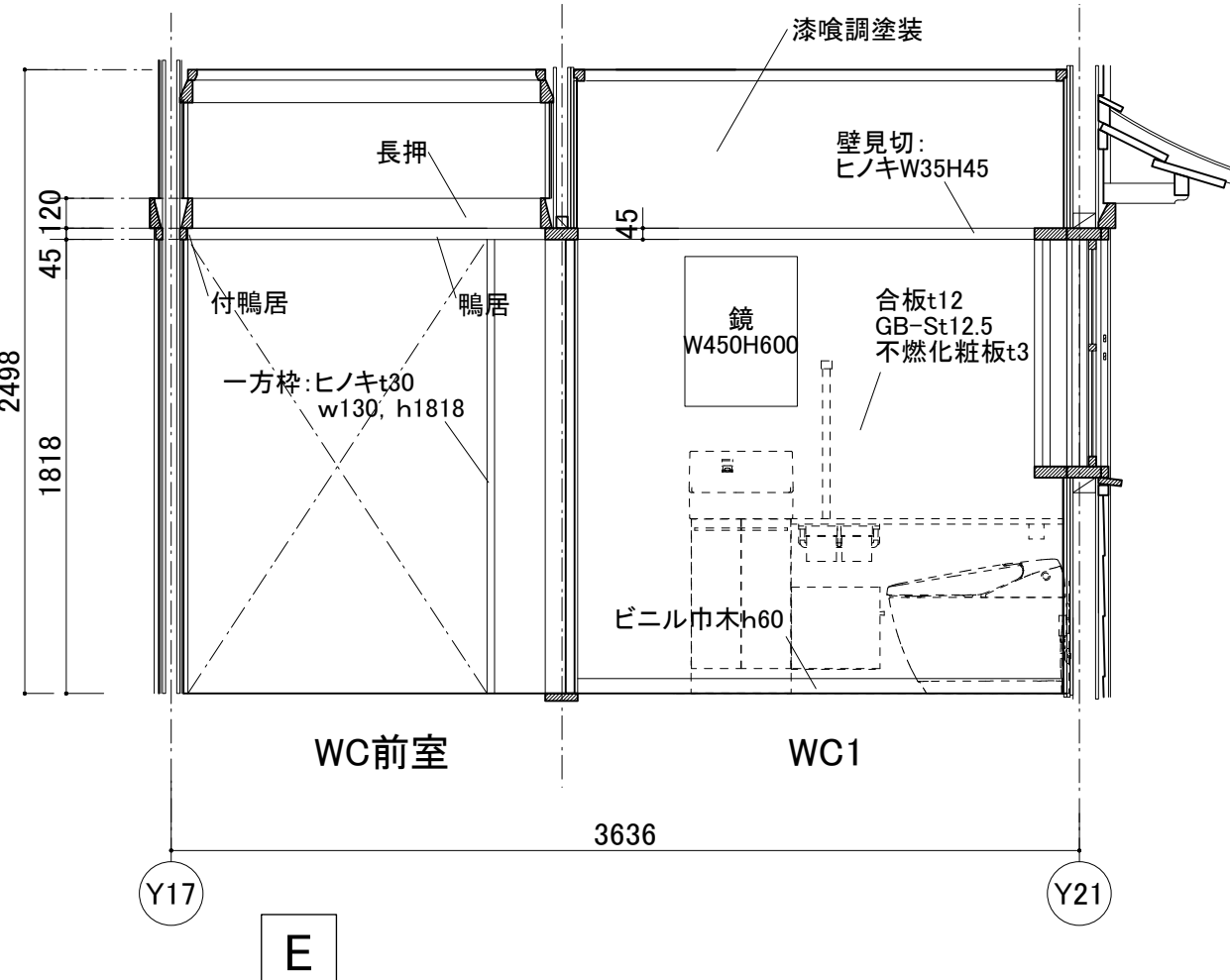
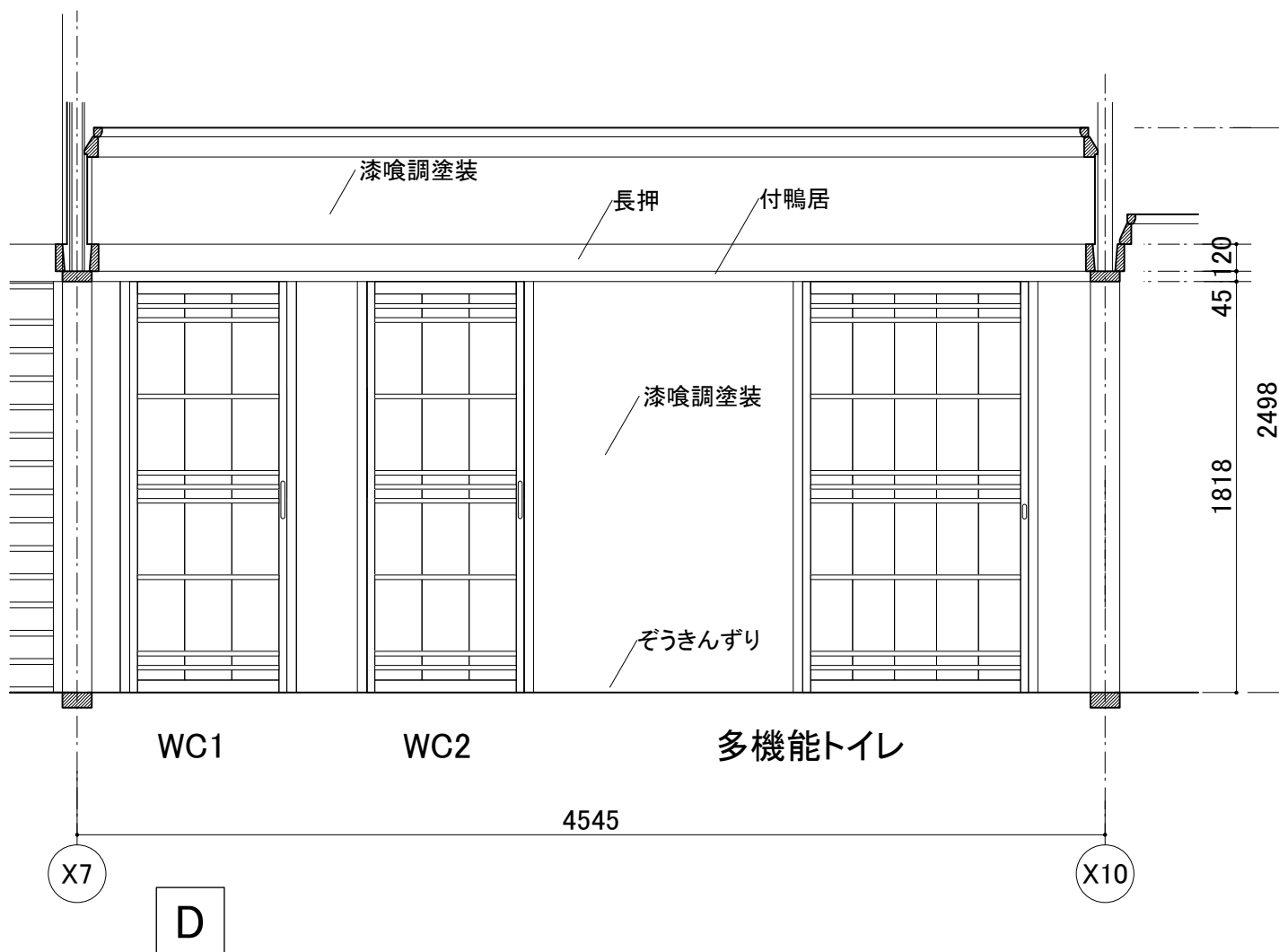
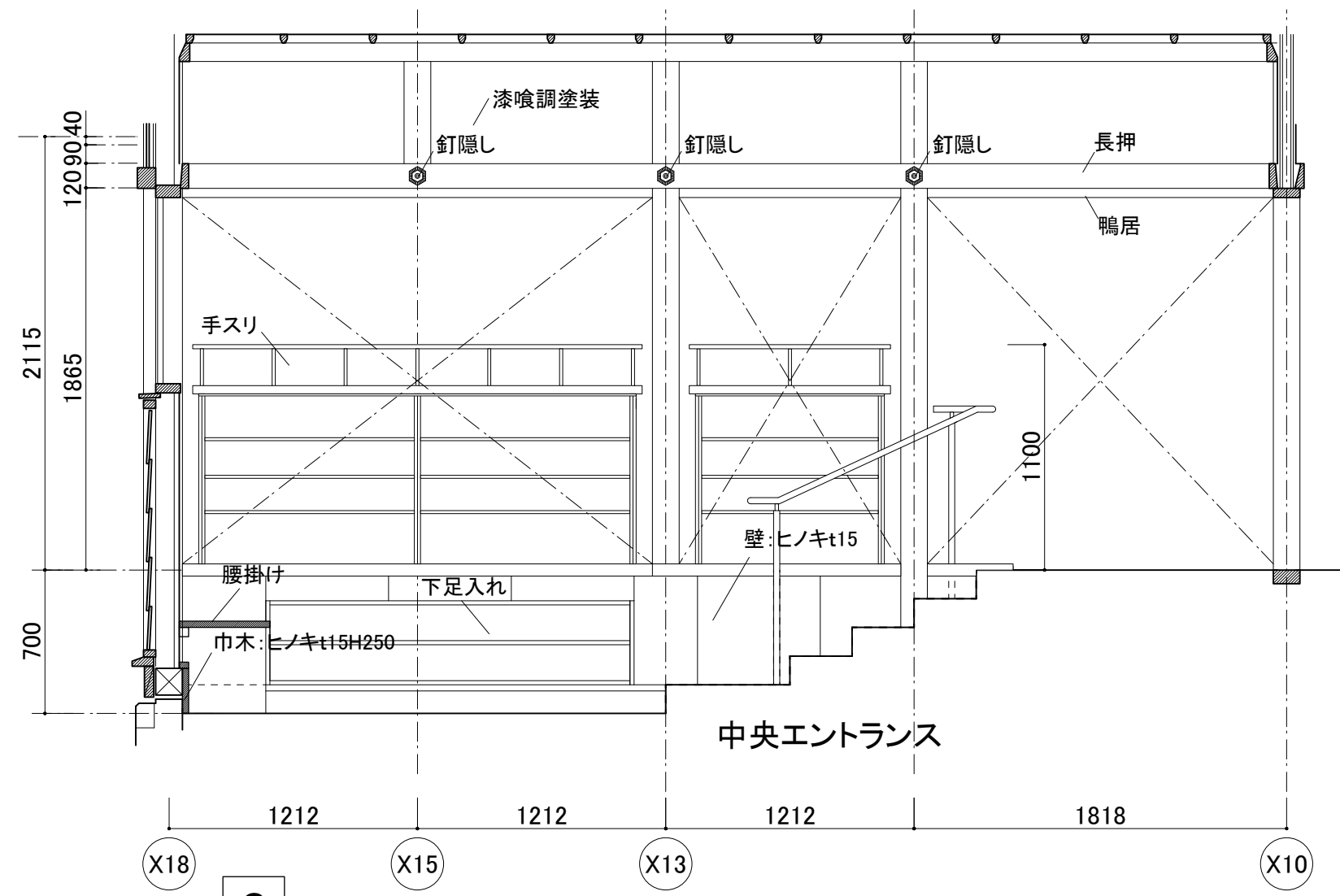
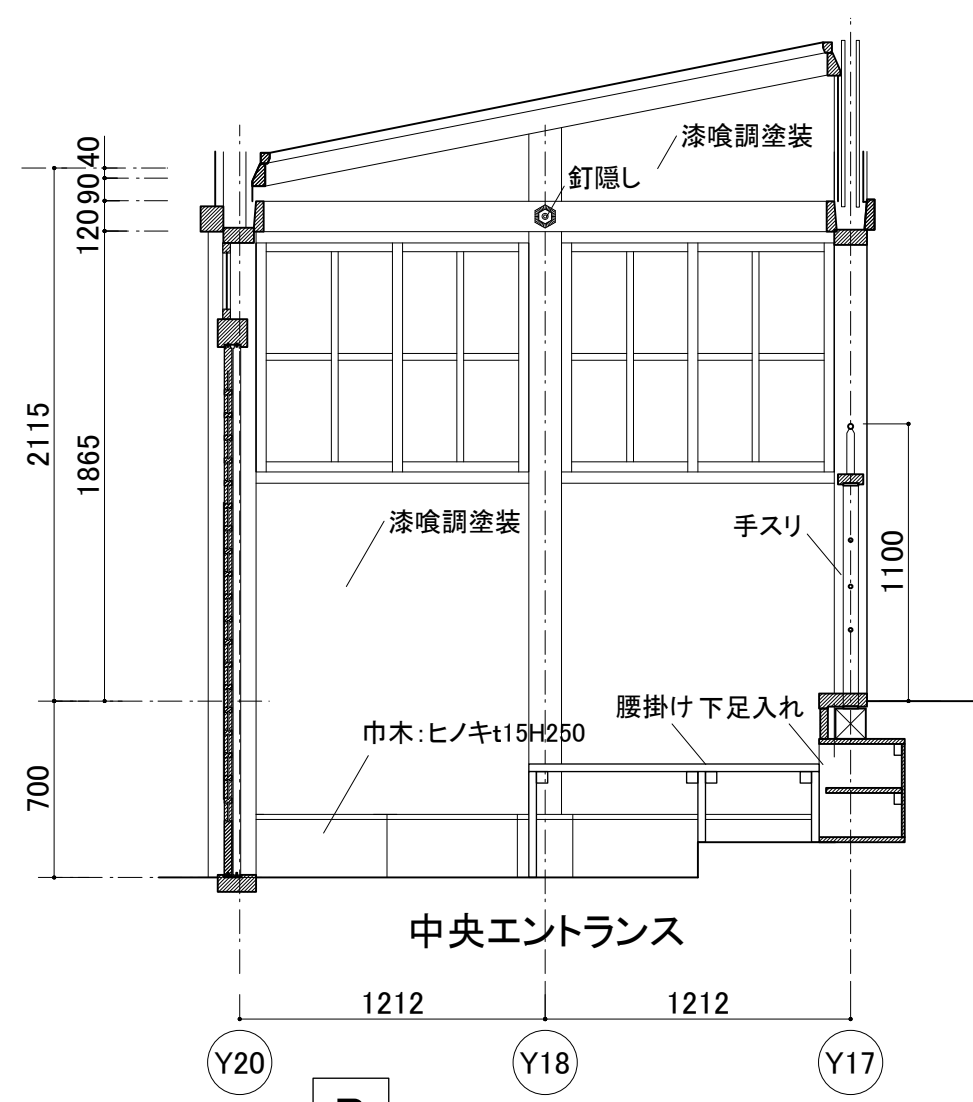
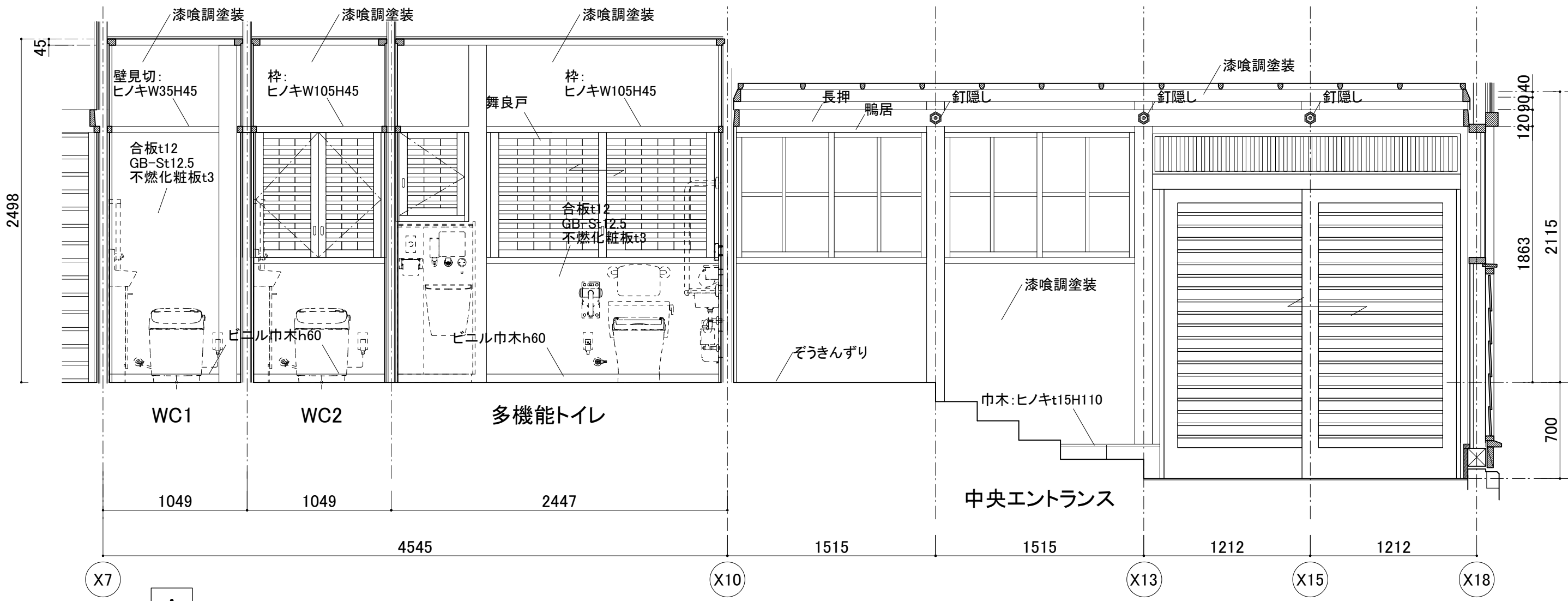
A-35
35
164



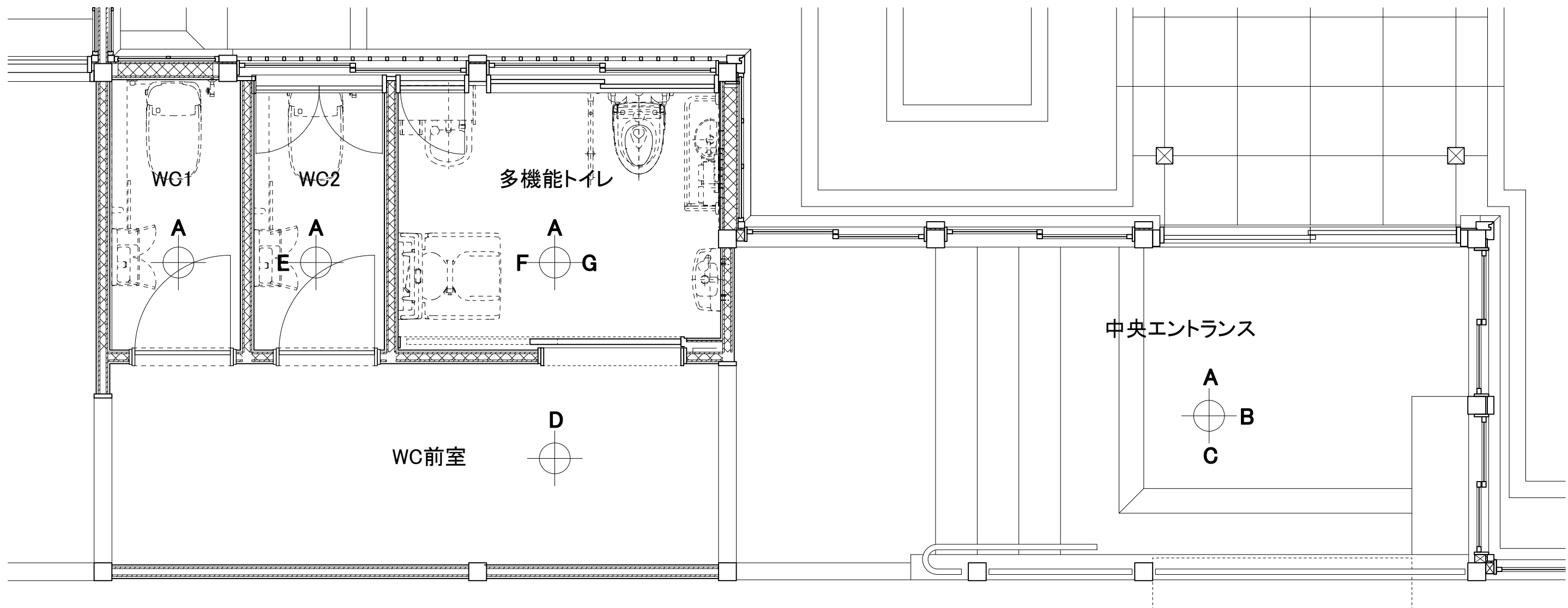
164







※特記なき限り、以下とする。
長押:ヒノキH120×15(上端)、45(下端)
付鴨居:ヒノキH45、D26



展開図キープラン S=1/30(A1)

※特記なき限り、外部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。また、付柱は柱目とする。
※特記なき限り、内部に使用する木材の見掛け面は上小節以上。ただし、抜節・死節は無しとする。
※特記なき限り、見掛け面以外は、並材以上とする。
※化粧材(スギ、ヒノキ)については、使用材料の選別等により色合いに著しいバラツキがないよう配慮すること。

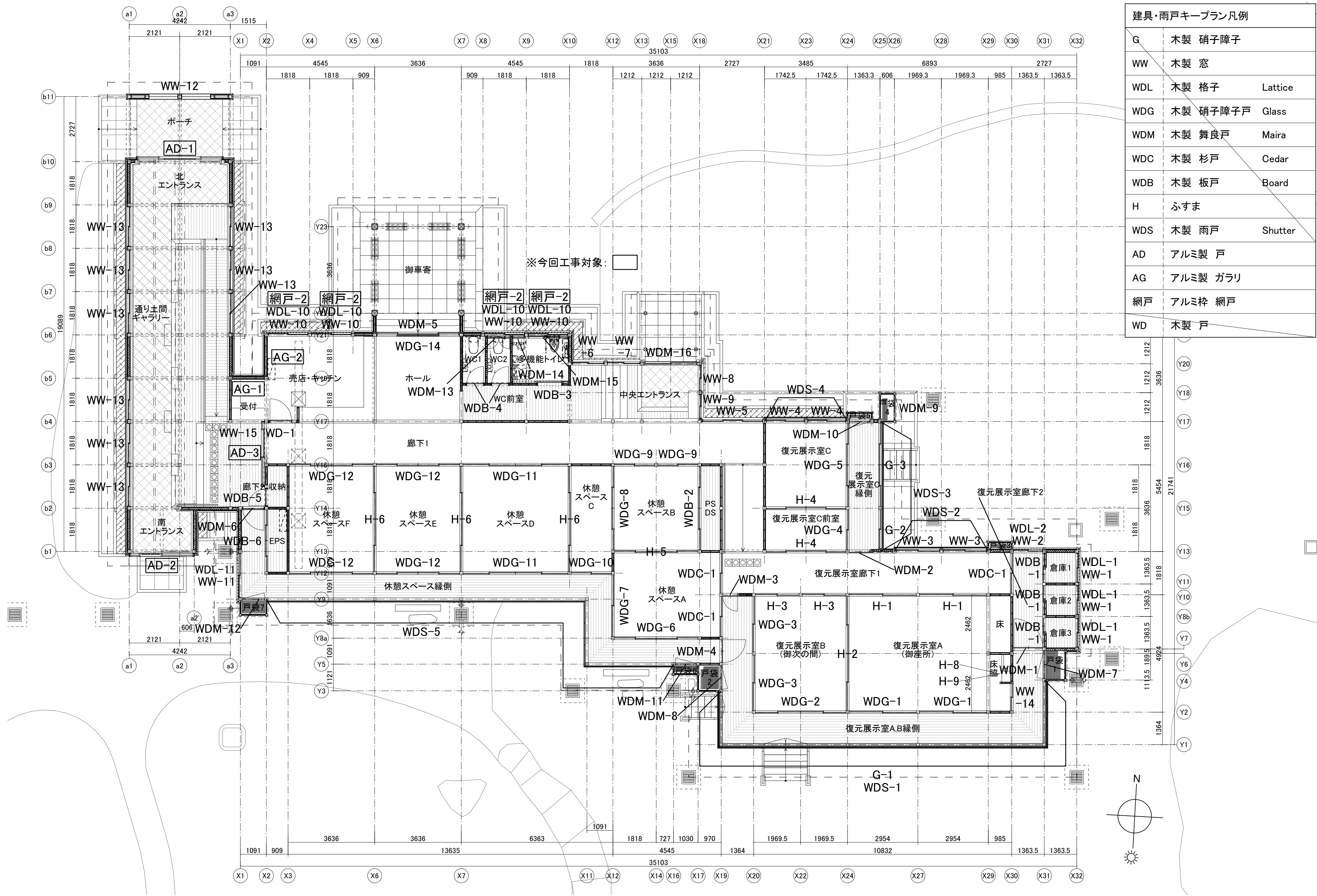
※全ての内装、設備は、今回工事対象外。
※内部の木工事については、以下を除き、今回工事対象外。
・木構造関係箇所(構造図記載箇所すべて)
・木製床組
・木製建具枠 (木製建具は今回工事対象外)
・鴨居
・敷居
・戸袋

※断熱材については、屋根、外壁、床の木軸組に充填設置されるものについては、今回工事に含む。
※金物については、今回工事に含む。
※内部のユニット(手摺、防護策、サイン)については、今回工事対象外。
※内部塗装については、今回工事対象外。
※外部(屋根、外壁、床、ビット内)については、漆喰仕上げを除き、全て今回工事に含む。

香山建築研究所
KOYAMA ATELIER
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367670号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事 (I)
展開図(6)WC前室、WC1.2、多機能トイレ
環境省新宿御苑管理事務所
A1 : S=1/30
A3 : S=1/60

特記事項:
木製建具・雨戸は、すべて本工程対象外
(ただし、木製建具枠、鴨居、敷居は今回工事に含む)



香山建築研究所
KOHYAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367670号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(1)

建具・雨戸キープラン

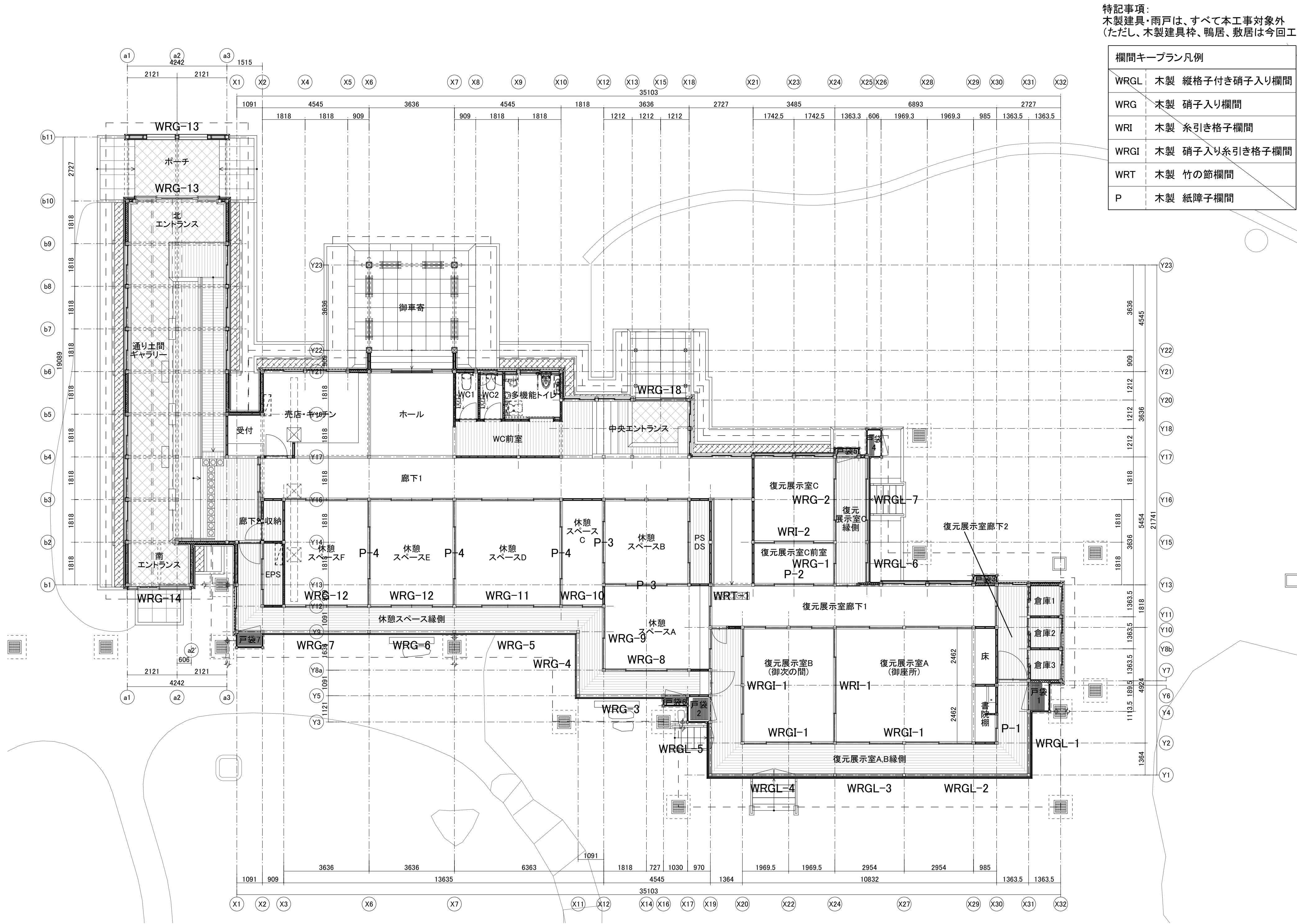
A1 : S=1/100
A3 : S=1/200

環境省新宿御苑管理事務所

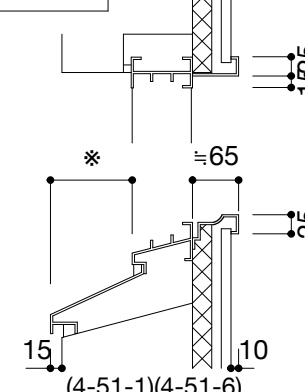
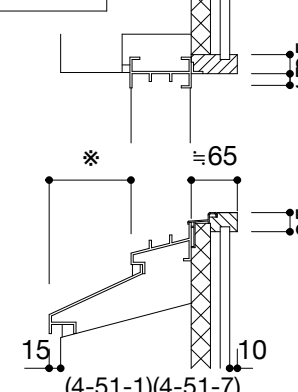
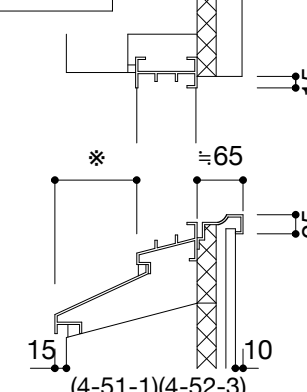
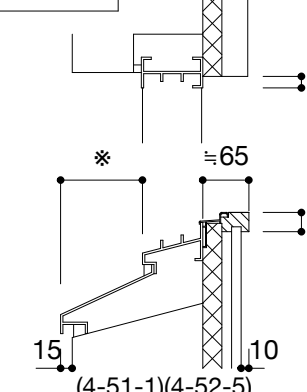
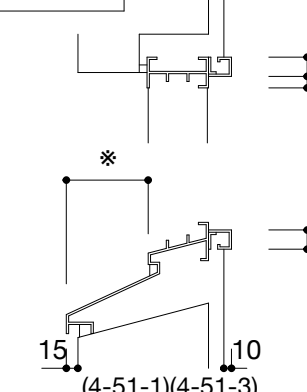
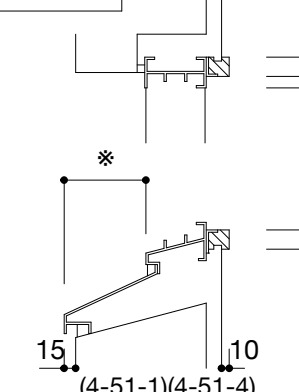
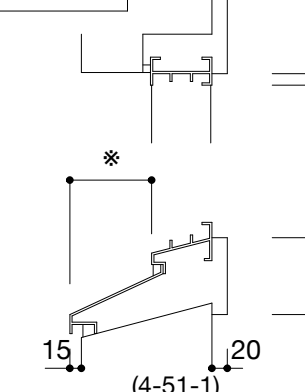
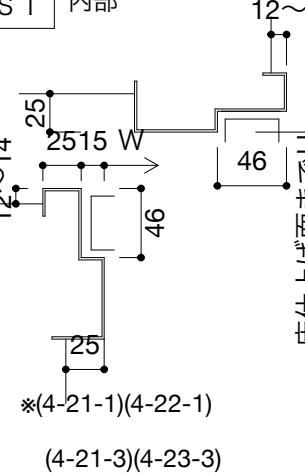
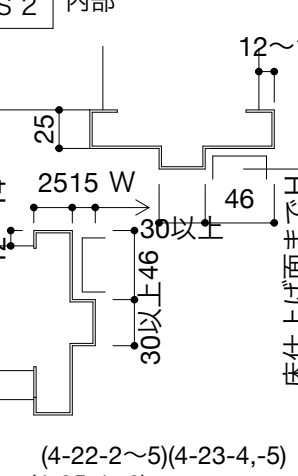
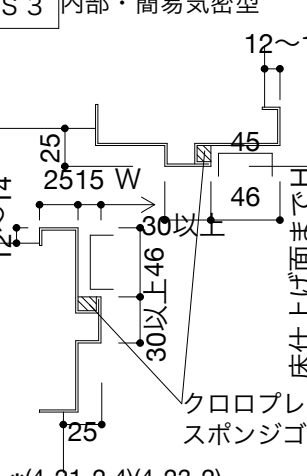
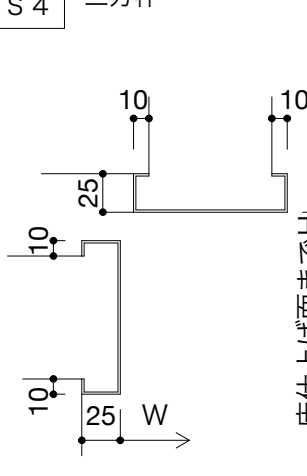
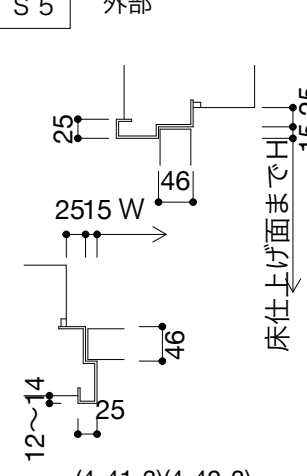
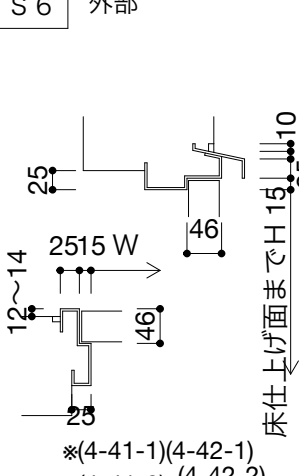
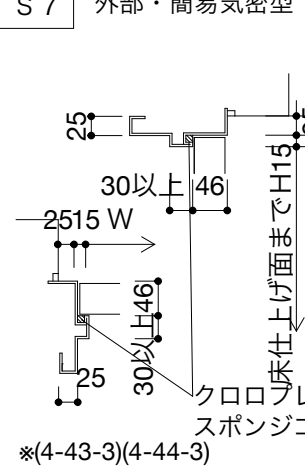
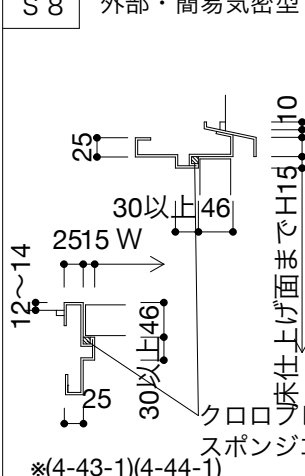
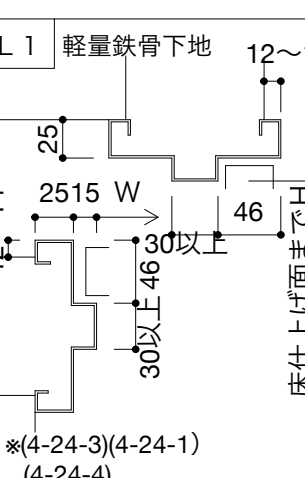
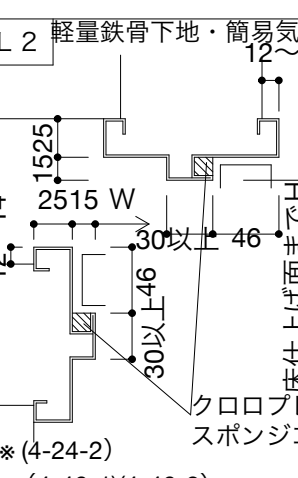
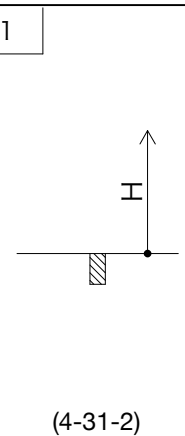
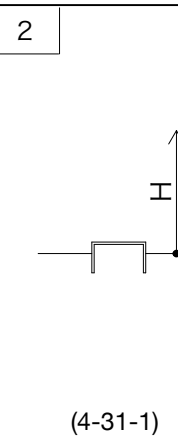
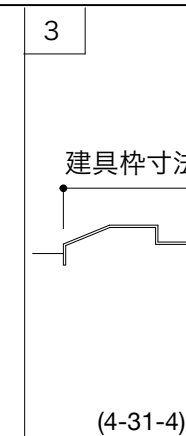
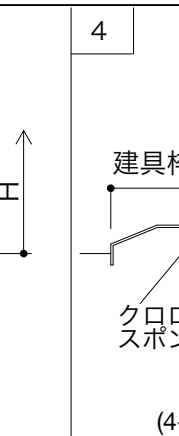
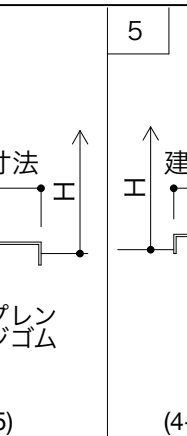
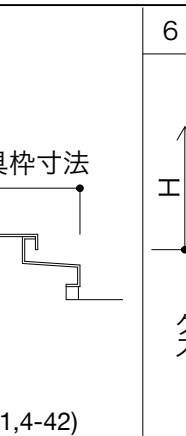
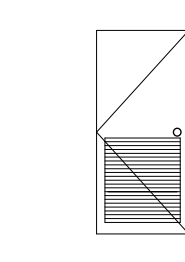
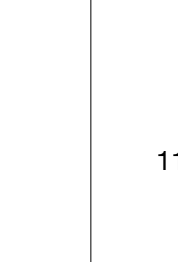
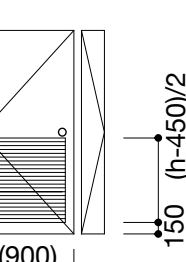
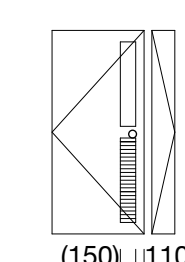
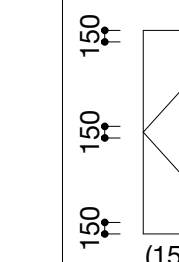
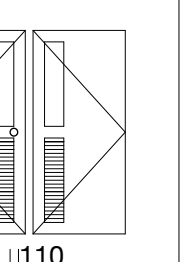
A-40

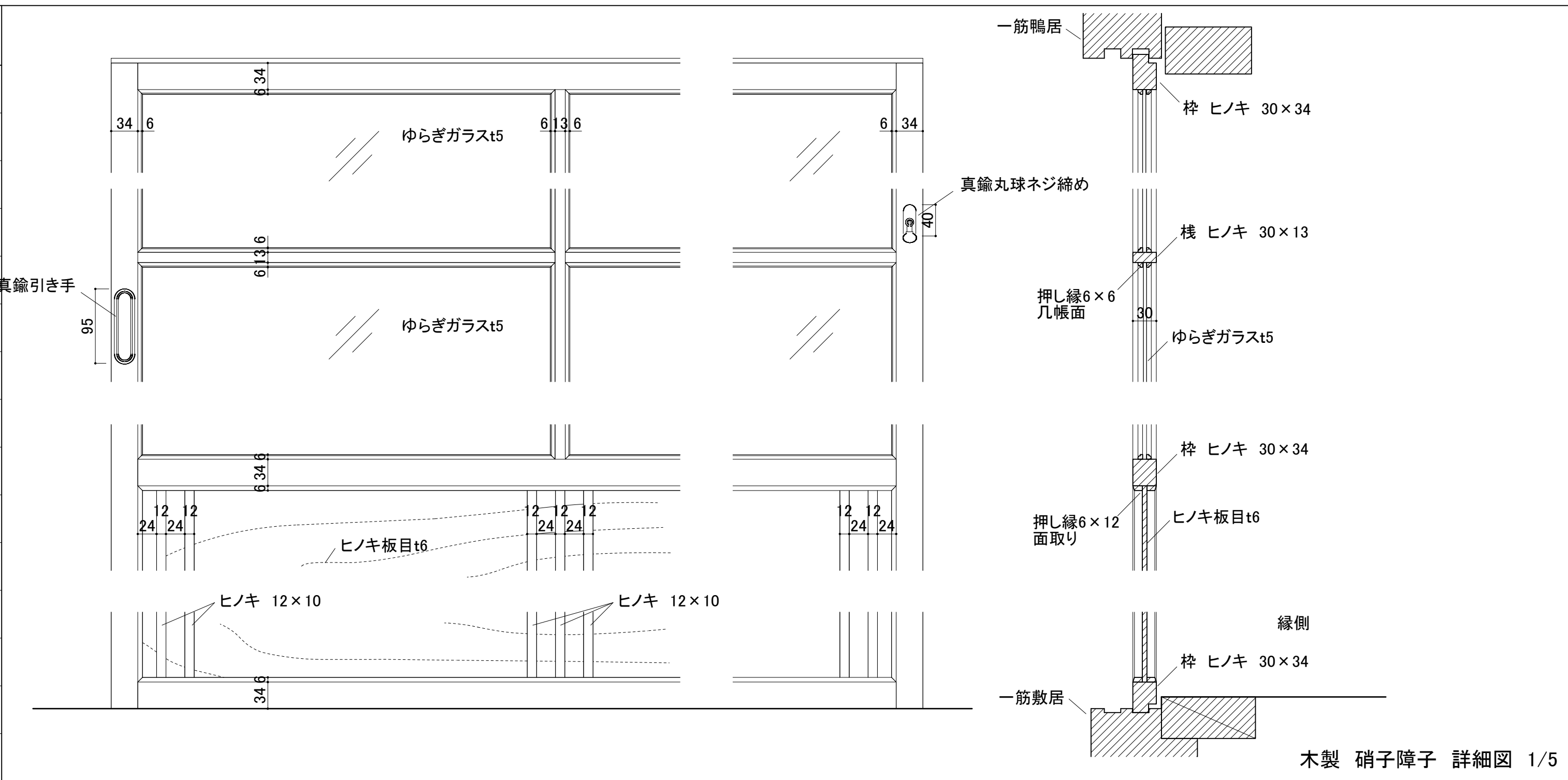
40

164



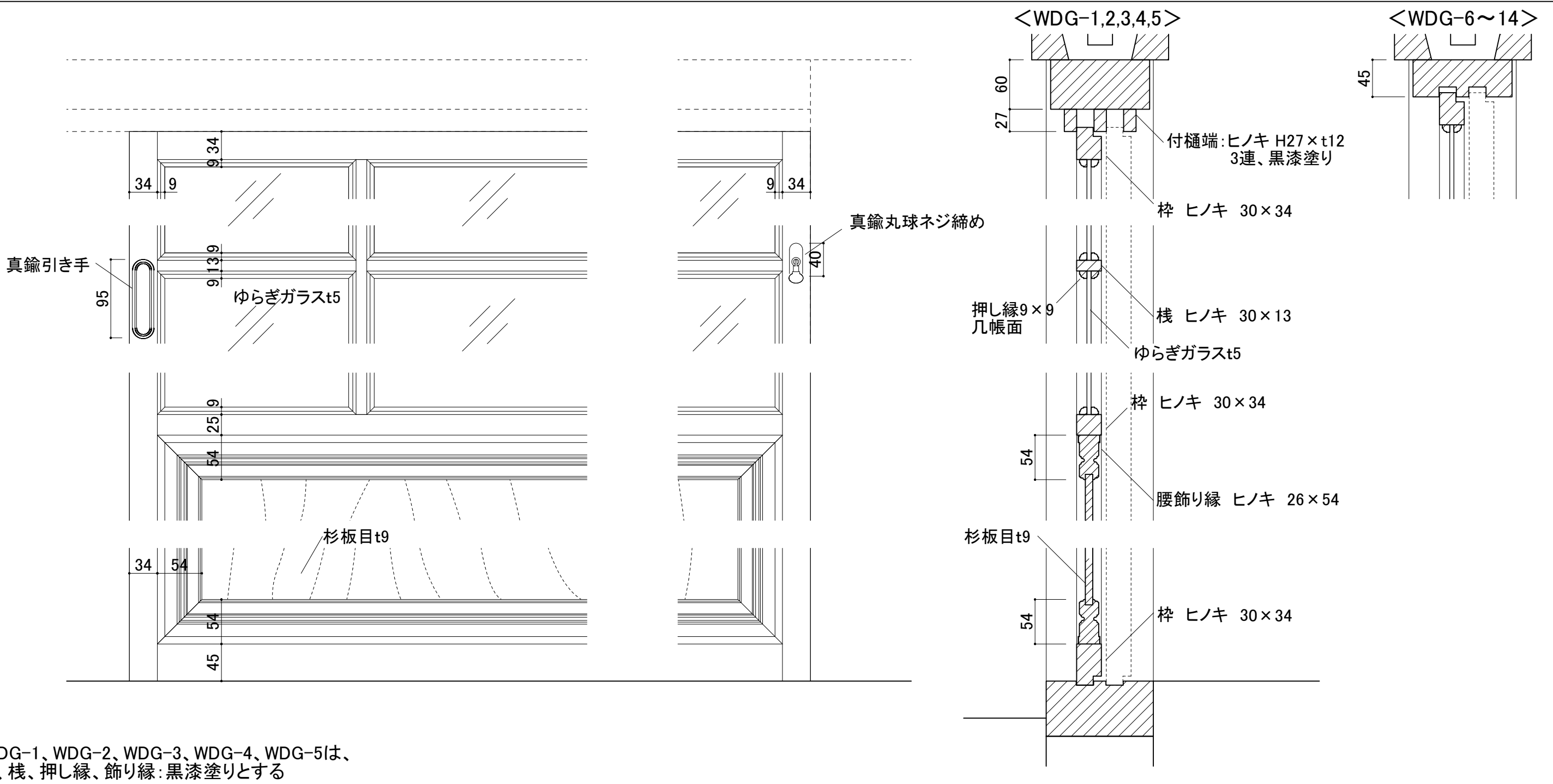
共通事項							
表示略号	記載の(○-○○-○)内の数字は建築工事標準詳細図(令和4年版)の詳細番号を示す。						
	略号	建具	略号	ガラス	平面図表示建具金物記号		
	AD	アルミ製戸	P	フロート板ガラス		ドアクローザー (ストップ付)	
	AW	アルミ製窓	F	型板ガラス			
	AG	アルミ製がらり	NF	網入型板ガラス			
	S	鋼製三方枠	WF	線入型板ガラス		ドアクローザー (ストップなし)	
	SD	鋼製戸	NP	網入磨き板ガラス			
	SW	鋼製窓	WP	線入磨き板ガラス			
	SG	鋼製がらり	HAP	熱線吸収フロート板ガラス	FH	フロアヒンジ	
	SS	重量シャッター	Low-E	低放射ガラス	HC	ヒンジクローザ	
	LD	鋼製軽量戸	T()	強化ガラス(材料板ガラス)	<div>整理番号</div> <div></div> <div>建具略号</div>		
	LS	軽量シャッター	IG()	複層ガラス(材料板ガラス)			
	SSD	ステンレス製戸	HR()	熱線反射ガラス(材料板ガラス)			
	SSW	ステンレス製窓	DS()	倍強度ガラス(材料板ガラス)			
	SSG	ステンレス製がらり	L()	合わせガラス(材料板ガラス)			
	OHD	オーバーヘッドドア					
	ACW	アルミ製カーテンウォール					
	PD	樹脂製戸					
	PW	樹脂製窓					
	H	ふすま					
P	紙障子						
WD	木製戸						
扉見込み寸法(mm)の目安	鋼製戸(SD)及びステンレス製戸(SSD) 40: H=2,400以下かつ扉1枚の幅=1,050以下 (4-47,48-1の防火戸: H=2,100の場合扉1枚の幅=1,300以下) 50: H=2,400超2,700以下、又は扉1枚の幅=1,050超1,400以下 (4-47,48-1の防火戸: H=2,400の場合扉1枚の幅=2,300以下、H=2,600の場合扉1枚の幅=2,100以下) 60: H=2,700超2,900以下、かつ扉1枚の幅=1,050超1,400以下 (4-47,48-1の防火戸: H=3,000の場合扉1枚の幅=3,600以下) 鋼製軽量戸(LD) 36(製造所によっては40) 木製戸(WD) 30: H=1,000未満、扉1枚の幅=950以下 36: H=2,000未満、扉1枚の幅=950以下 40: H=2,400未満、扉1枚の幅=950以下						
		ふすま(H)	紙障子(P)				
		20(戸ふすまは30cm)				24	
形状	(1) AW(H1,600以下)は中横なしとする。 (2) 鋼製戸(SD)のうち、点検扉は特記以外は片面フラッシュ戸とする。 (3) 鋼製戸(SD)及び鋼製軽量戸(LD)のドアががらりは、鋼板=1.2(防火戸の場合=1.6 ダンパー付)とする。 (4) がらりは、内部はⅢ型とし、外部はⅠ型とする。 (5) ダクト接続のがらりには四方枠(4-52-7)を付ける。 (6) 排煙窓の適用は「備考」欄による。 (7) 特殊な性能(簡易気密、防音、断熱、耐震等)の建具の適用は(性能は特記仕様書による)「備考」欄による。 (8) 水切りの幅は、「備考」欄による。						
仕上げ	(1) 特記以外の鋼板面は、合成樹脂調合ペイント塗りSOP(☆☆☆☆)とする。 (2) LDの召合わせおよび縦小包み板は(※鋼板・ステンレス鋼板・)とする。 (3) 簡易気密型扉のクロロプレンスポンゴム取合い部(扉側)はステンレス(SUS304)鋼板1.5mmとし、形状は建具製作所の仕様による。 (4) 特記以外のSD及びLDのドアががらりは、合成樹脂調合ペイント塗りSOP(☆☆☆☆)とする。 (5) ふすまの上張りの種類は、「備考」欄による。						
建具金物	(1) ドアクローザー及びフロアヒンジの適用は、建具配置図(平面図等)による。なお、ドアクローザーの取付は原則として室内側とする。 (2) 壁当たりとなる開き戸は、壁面からの逃げ寸法を100mm程度とし、ドアクローザーの有無にかかわらず戸当たりを設ける。 (3) クレセント及び排煙窓の操作レバーの位置は、床面から1,500mm以下とする。 (4) 扉の把手は、原則としてレバー・ハンドルとし、握り玉の適用は「建具金物」欄による。 (5) 扉の把手類の取付位置は、床面から1,000mmとし、押板類は1,100mmとする。 (6) 自動ドアのセンサーの適用は、「備考」欄による。 (7) 防犯建物部品の適用は、「備考」欄による。 (8) 下表以外の建具金物は、「建具金物」欄による。ただし、既製建具は製造所の指定するものとする。						
	外部	一般扉	丁番、シリンドー箱錠(片面サムターン)				
		自由開き扉	フロアヒンジ(片自由、ストップ付き)、シリンドー本締り錠(片面サムターン)、 押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L≒400)程度				
		自動ドア (スライディングドア)	引戸用本締り錠(片面サムターン)				
		一般室	ビボットヒンジ、シリンドー箱錠(片面サムターン)				
	内部	湯沸室	ビボットヒンジ、錠なし				
		便所、洗面所	ビボットヒンジ、錠なし 押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L≒400)程度				
		鋼製軽量自閉装置付引戸	自閉・制御装置(ストップ付)、ステンレス製振れ止め軸 表示装置・非常開装置・大型サムターン付引き戸錠(ロッド式) 押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L≒400)程度				
		随時閉鎖式防火戸	ヒンジクローザー(ビボット型、ストップなし)、ケースハンドル錠				
		点検扉	軸吊りヒンジ、点検口錠				
		自由開き扉	押棒(引手)(内外共)はステンレス押棒(HL又はNo.2B仕上)(L≒400)程度				
		窓	クレセント				
	防火戸	(1) ヒューズ装置、熱感知器、煙感知器との連動は「備考」欄による。 (2) 防火戸の種類は下表により、適用は「防火戸の種類」欄による。					
種類		性能					
特		特定防火設備 (遮炎1時間)	耐火建築物及び準耐火建築物(以下「耐火建築物等」という)の各階において、特定の床面積以内ごとに設ける防火設備 11階以上の各階において内装に不燃又は準不燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 耐火建築物等において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備 耐火建築物等の外壁に設ける防火設備				
防		防火設備 (遮炎20分)	防火地域及び準防火地域以外の建築物の外壁に設ける防火設備 11階以上の各階において内装に難燃材料を用いた場合に、特定の床面積ごとに設ける防火設備 準耐火建築物に形成された堅穴の周囲に設ける防火設備 木造建築物等において用途が異なる部分の相互間に設ける防火設備				
自動ドア開閉装置	(1) 自動ドア開閉装置の適用及び引き戸用検出装置の種類は適用は、「備考」欄による。 (2) センサーの種類は、「備考」欄による。						
車椅子使用者用便所の引き戸	※(6-27-1) ・(6-27-2) ・図示による						
防火・防煙シャッター	※(4-49-1) ・図示による						

アルミ製水切り板の幅による符号 符 号 枠廻り記号の() 内に記入する ※ (mm) a ≒115 b ≒125 c ≒135 d	A1 ()	A2 ()	A3 ()	A4 ()	A5 ()	A6 ()	A7 ()	
								
	S1 内部	S2 内部	S3 内部・簡易気密型	S4 三方枠	S5 外部	S6 外部	S7 外部・簡易気密型	S8 外部・簡易気密型
								
	L1 軽量鉄骨下地	L2 軽量鉄骨下地・簡易気密型						
								
	1	2	3	4	5	6		
								
	(4-31-2)	(4-31-1)	(4-31-4)	(4-45)	(4-41,4-42)	(4-43,4-44)		
	記号	A-7	A-8	A-9		B-9	B-10	B-11
姿図								
記号								
姿図								
香山建築研究所 KOHYAMA ATELIER 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 管理技術者 長谷川裕久(一級建築士第289714号) 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)				令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(I) 建具表(1) 共通事項 環境省新宿御苑管理事務所				A-42 42 164

[illegible][illegible]

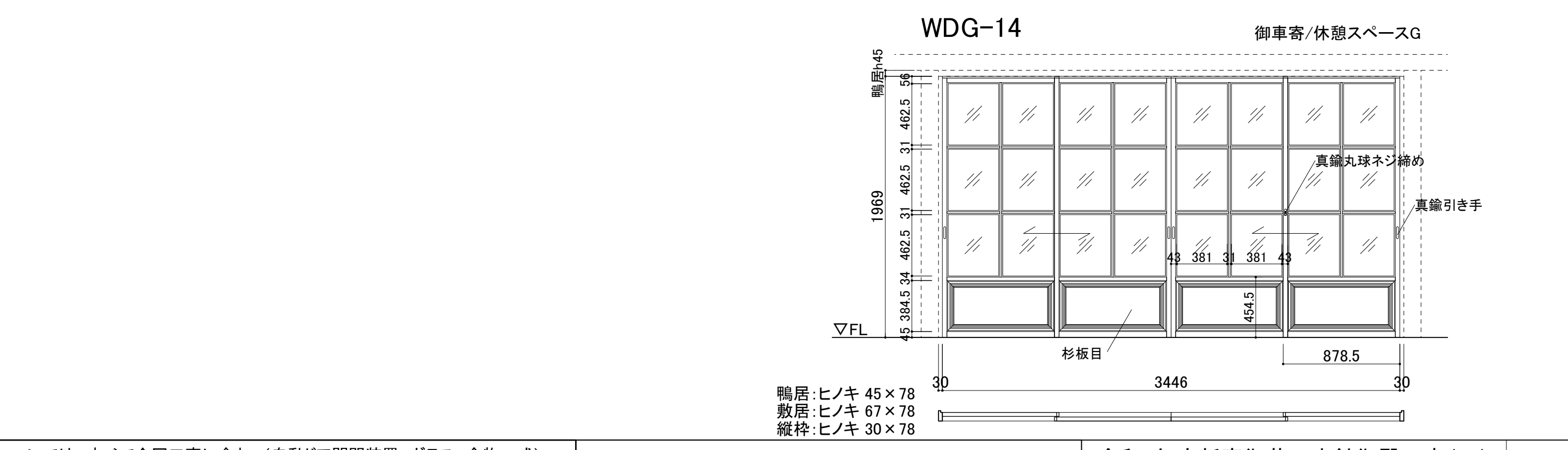
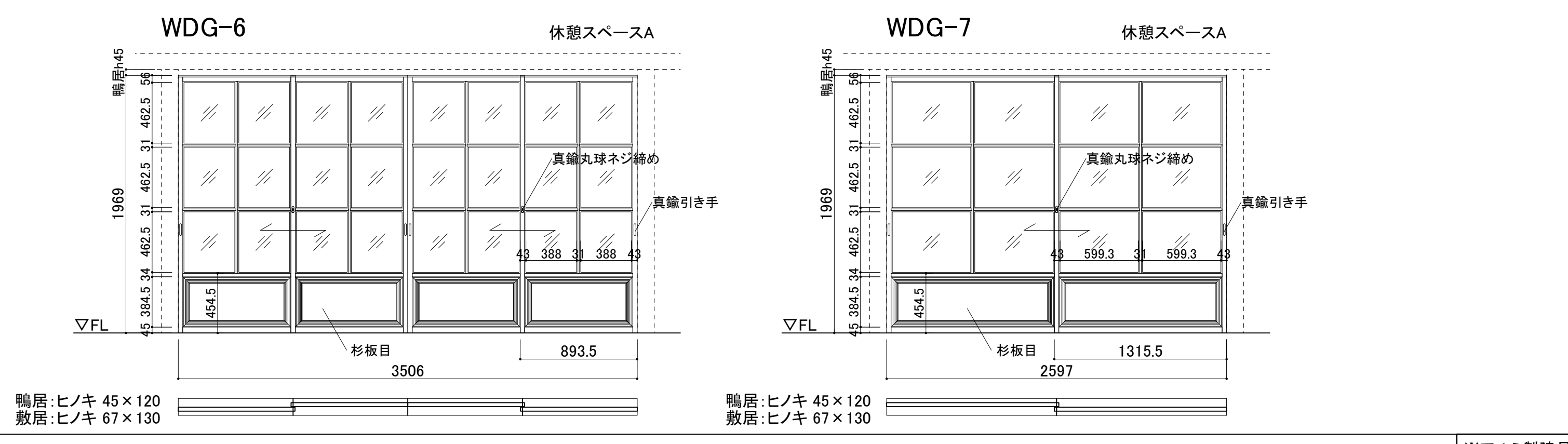
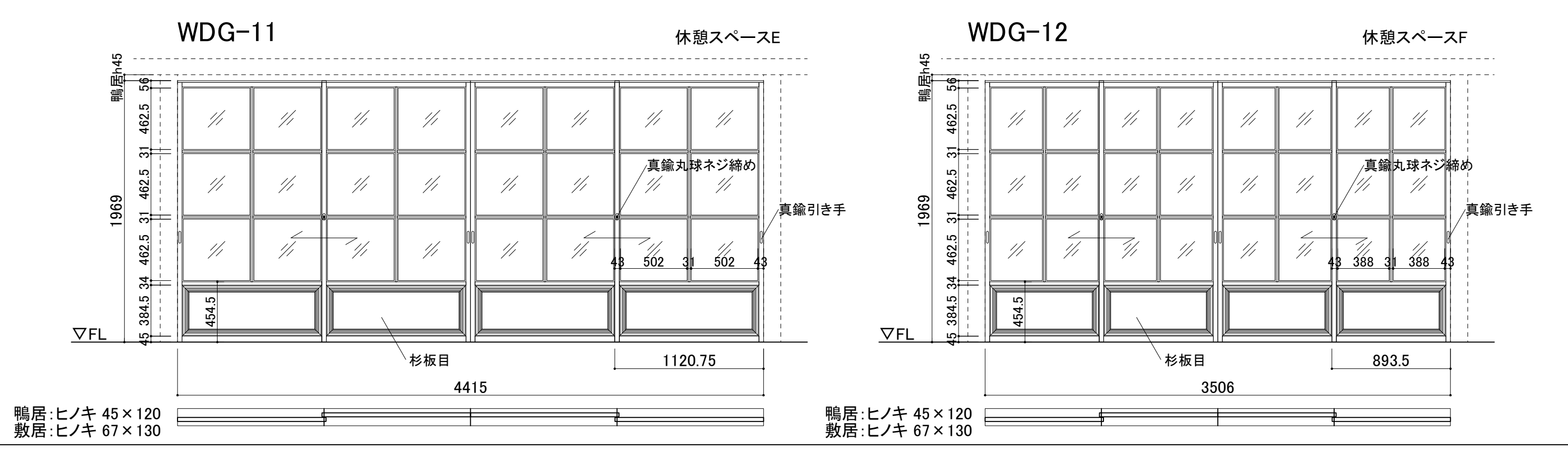
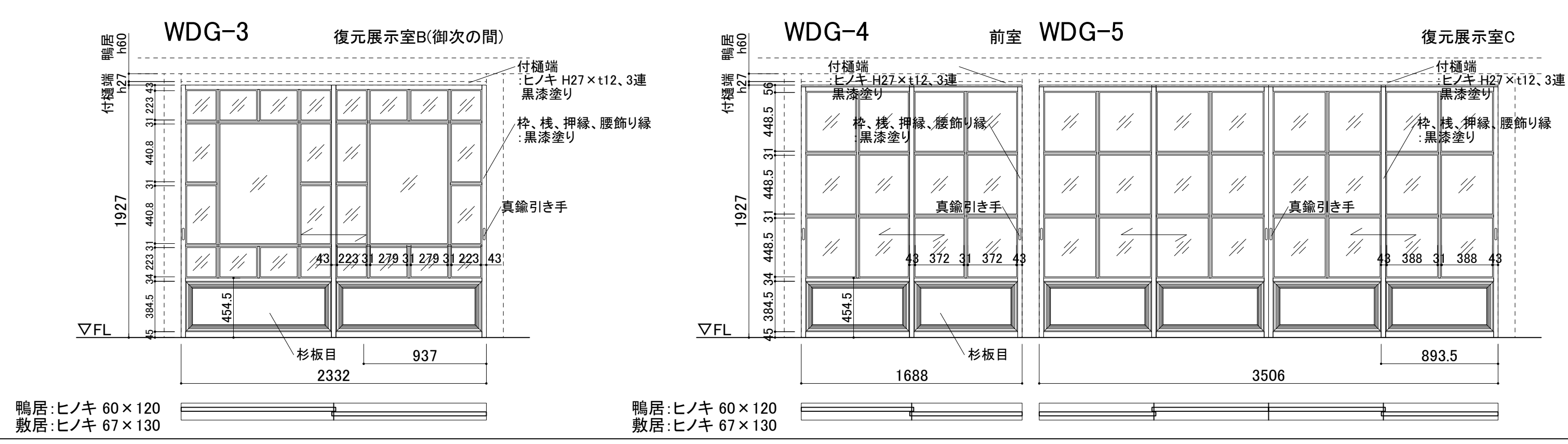
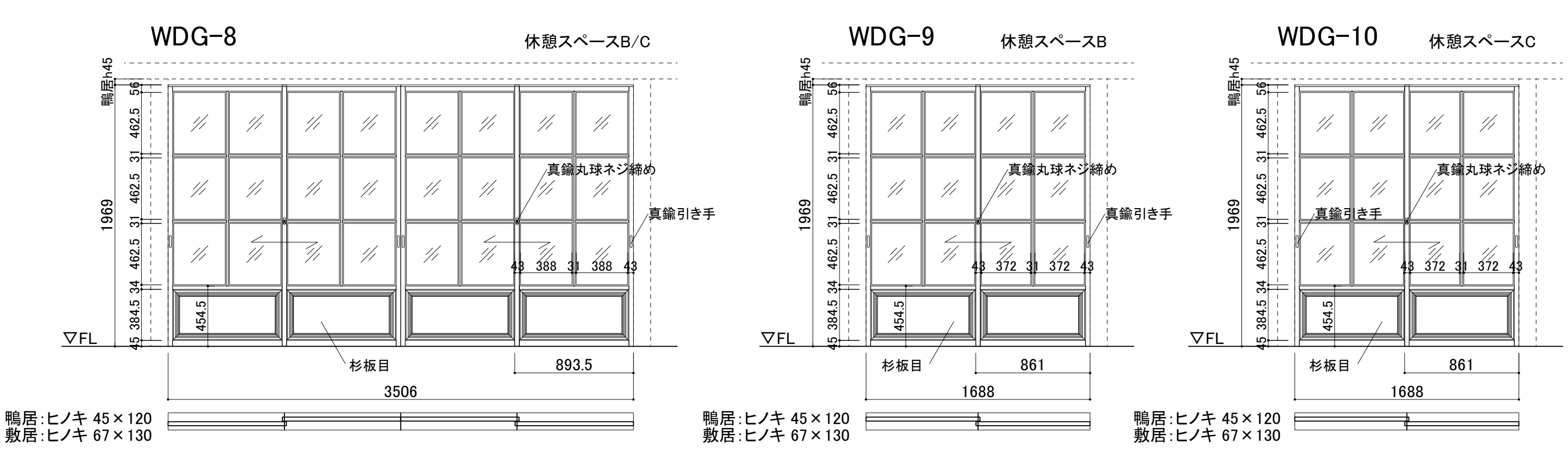
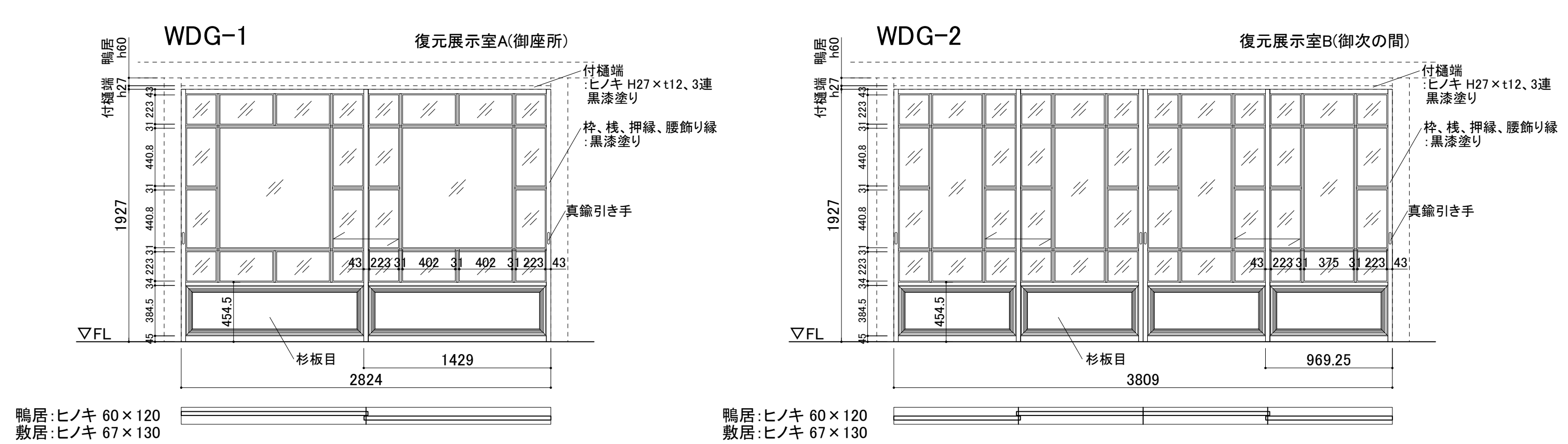
		<p>一筋鴨居:ヒノキ 110×100</p> <p>一筋敷居:ヒノキ 130×130</p>
<p>＜特記＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。 ・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。 ・黒漆塗りは、工場塗装とする。 ・敷居に溝がある場合は、敷居埋めカン材(ケヤキt6.0)を溝底に設置。 		<p>※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式)</p> <p>※木製建具については、木製建具枠(鴨居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。</p>
<p>香山建築研究所</p> <p>KOHYAMA ATELIER</p> <p>一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第269714号)</p> <p>一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)</p>		<p>令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ)</p> <p>建具表(2) G:硝子障子</p> <p>環境省新宿御苑管理事務所</p>
<p>G:硝子障子</p>		<p>A-43</p> <p>43</p> <p>164</p>

符 号	標準型 建具の適用	形状（ ）内はらんまを示す 記 号	建 具 分 類	数 量	寸法(mm)		建 具 枠 枠 見 込 (mm)	枠廻り記号 枠ーくつすり	ガ ラ ス		防火戸 の適用	建 具 用 金 物	備 考
					幅 (W)	高さ (H)			種 類	厚 さ (mm)			
① WDG		図示	木製 2枚引違い硝子障子戸	2	2824	1927	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手	枠、棧、押し縁、飾り縁：黒漆塗り
② WDG		図示	木製 4枚両引分け硝子障子戸	1	3809	1927	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手	枠、棧、押し縁、飾り縁：黒漆塗り
③ WDG		図示	木製 2枚引違い硝子障子戸	2	2332	1927	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手	枠、棧、押し縁、飾り縁：黒漆塗り
④ WDG		図示	木製 2枚引違い硝子障子戸	1	1688	1927	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手	枠、棧、押し縁、飾り縁：黒漆塗り
⑤ WDG		図示	木製 4枚両引分け硝子障子戸	1	3506	1927	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手	枠、棧、押し縁、飾り縁：黒漆塗り
⑥ WDG		図示	木製 4枚両引分け硝子障子戸	1	3506	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	外部に面する建具
⑦ WDG		図示	木製 2枚引違い硝子障子戸	1	2597	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	外部に面する建具
⑧ WDG		図示	木製 4枚引違い硝子障子戸	1	3506	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	
⑨ WDG		図示	木製 2枚引違い硝子障子戸	2	1688	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	
⑩ WDG		図示	木製 2枚引違い硝子障子戸	1	1688	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	外部に面する建具
⑪ WDG		図示	木製 4枚両引分け硝子障子戸	2	4415	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	1カ所は外部に面する建具
⑫ WDG		図示	木製 4枚両引分け硝子障子戸	4	3506	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	2カ所は外部に面する建具
⑬ WDG		欠番											
⑭ WDG		図示	木製 4枚両引分け硝子障子戸	1	3446	1969	—	—	ゆらぎ ガラス	5	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	外部に面する建具
○													



※WDG-1、WDG-2、WDG-3、WDG-4、WDG-5は、
枠、棧、押し縁、飾り縁：黒漆塗りとする

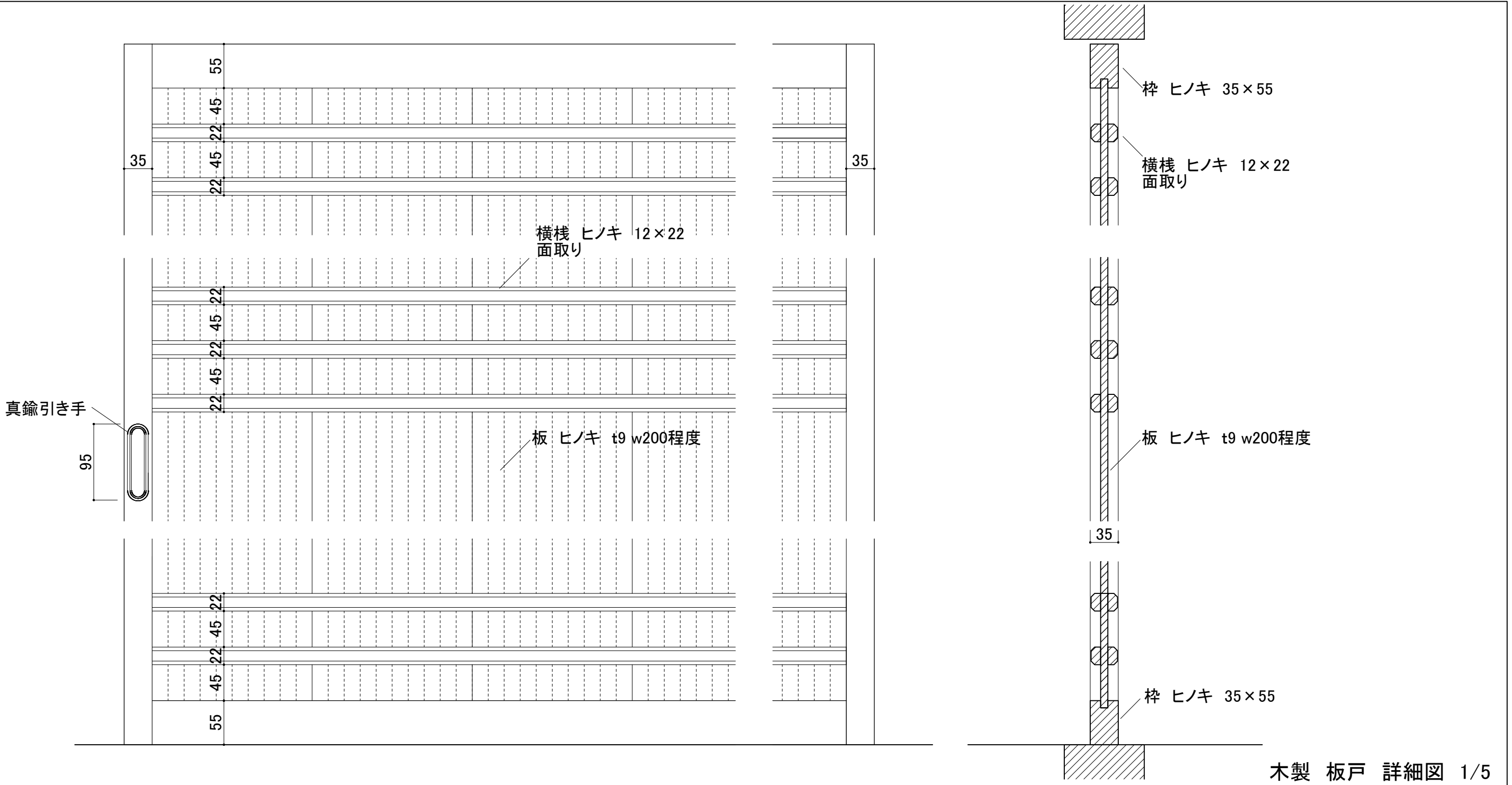
木製 硝子障子戸 詳細図 1/5



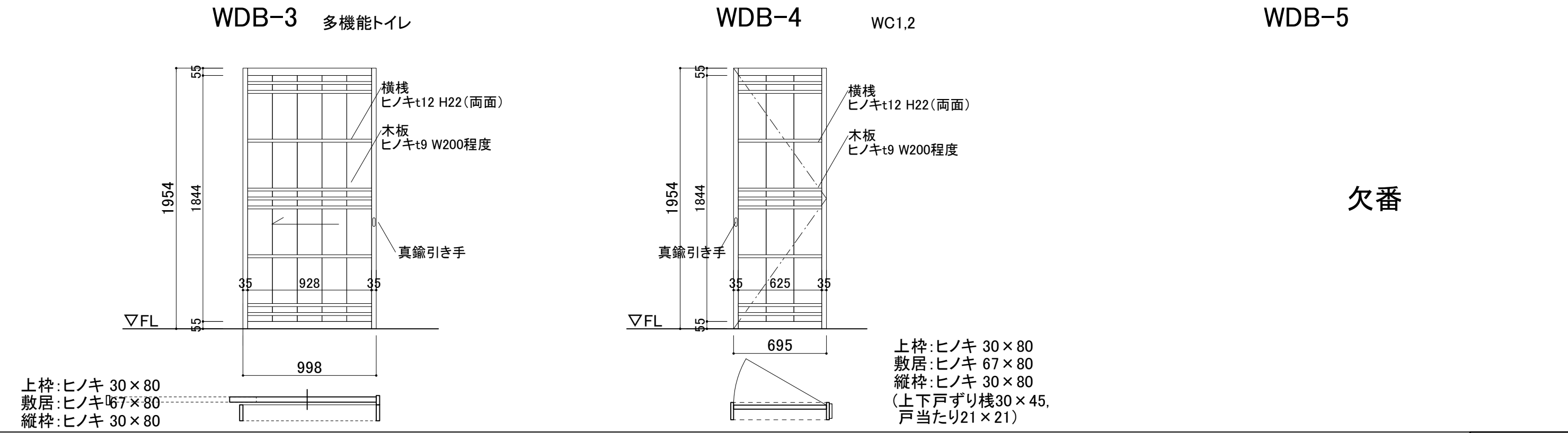
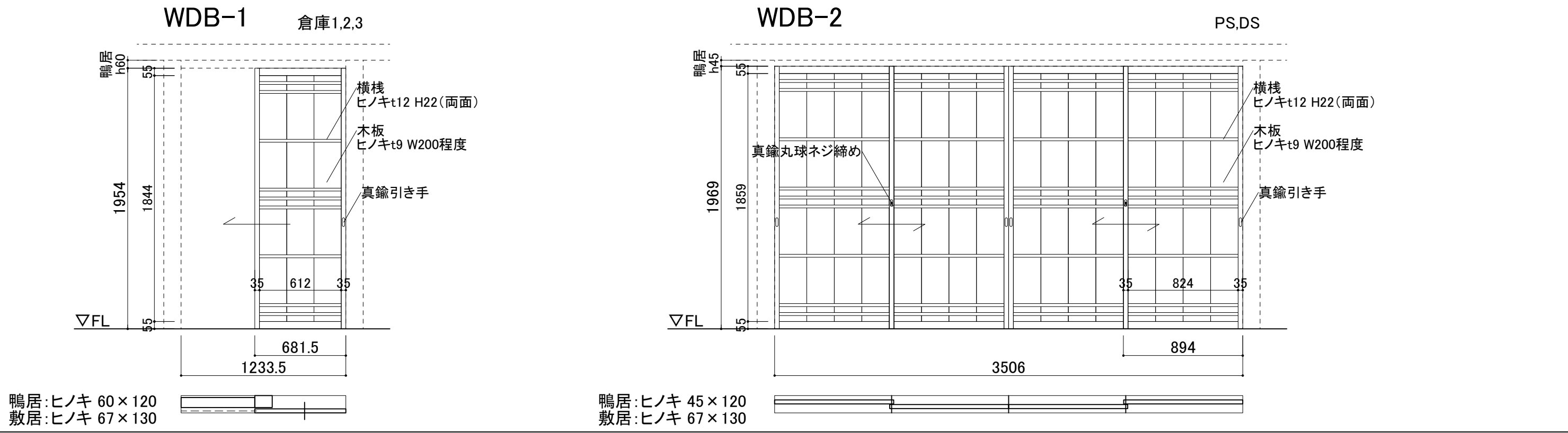
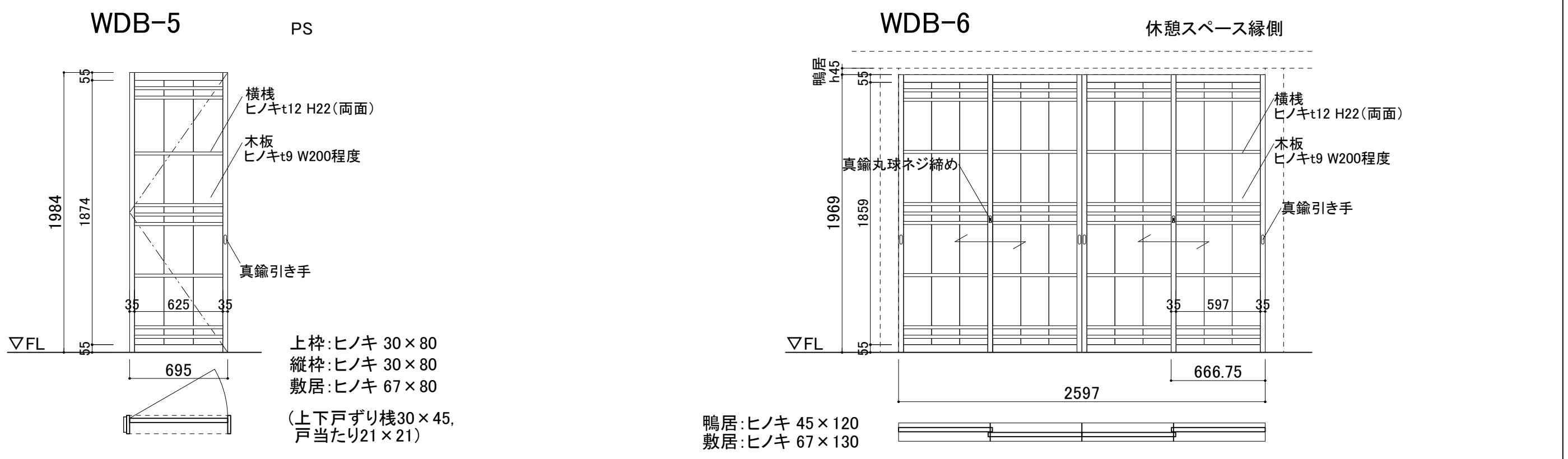
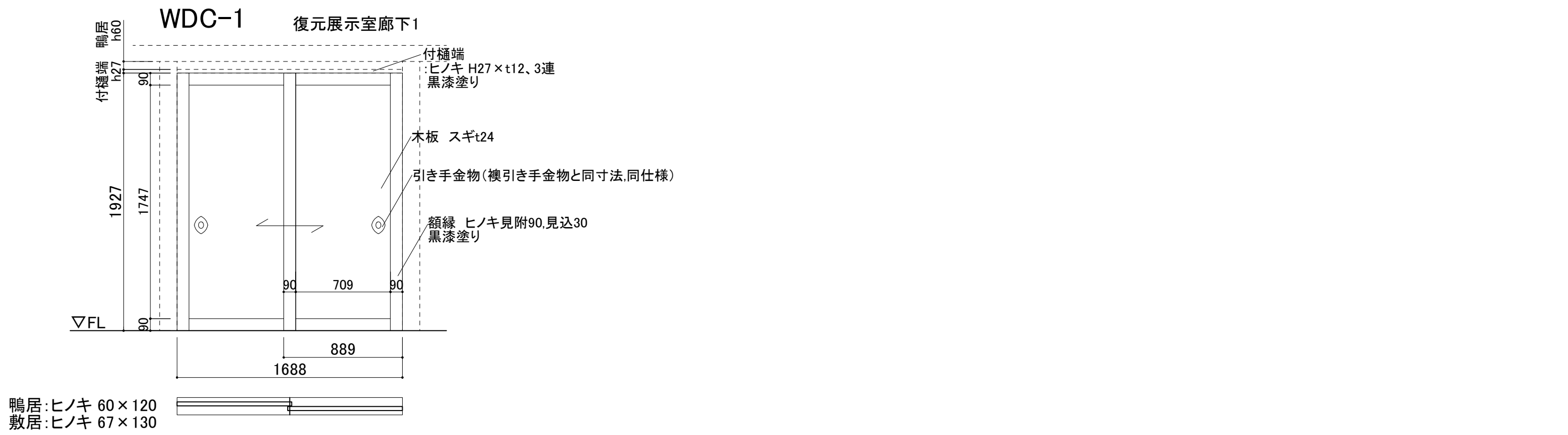
<p><特記></p> <ul style="list-style-type: none">・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。・黒漆塗りは、工場塗装とする。・敷居に溝がある場合は、敷居埋め材(ケヤキt6.0)を溝底に設置。										※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式) ※木製建具については、木製建具枠(鴨居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。		香山建築研究所 KOHYAMA ATELIER 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号) 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)		令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ) 建具表(4) WDG硝子障子戸 A1 : S=1/30 A3 : S=1/60		環境省新宿御苑管理事務所		A-45 45 164	
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	--------------	--	-------------------	--

WDG:硝子障子戸

符 号	標準型 建具の適用	形状（ ）内はらんまを示す		数 量	寸法(mm)		建 具 枠		ガ ラ ス		防火戸 の適用	建 具 用 金 物	備 考
		記 号	建 具 分 類		幅 (W)	高さ (H)	枠 見 込 (mm)	枠廻り記号 枠ーくつずり	種 類	厚 さ (mm)			
① WDC		図示	木製 2枚引違い杉戸	3	1688	1927	—	—	—	—	—	真鍮引き手(横引き手金物と同様)	
○													
○													
○													
① WDB		図示	木製 片引き板戸	3	681.5	1954	—	—	—	—	—	真鍮引き手	
② WDB		図示	木製 4枚引分け板戸	1	3506	1969	—	—	—	—	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	
③ WDB		図示	木製 片引き板戸	1	998	1954	—	—	—	—	—	真鍮引き手	
④ WDB		図示	木製 片開き板戸	2	695	1954	—	—	—	—	—	真鍮引き手	
⑤ WDB		図示	木製 片開き板戸	1	695	1984	—	—	—	—	—	真鍮引き手	
⑥ WDB		図示	木製 4枚両引分け板戸	1	2597	1969	—	—	—	—	—	真鍮引き手、真鍮丸球ネジ締め	外部に面する建具
○													
○													
○													
○													
○													
○													



木製 板戸 詳細図 1/5



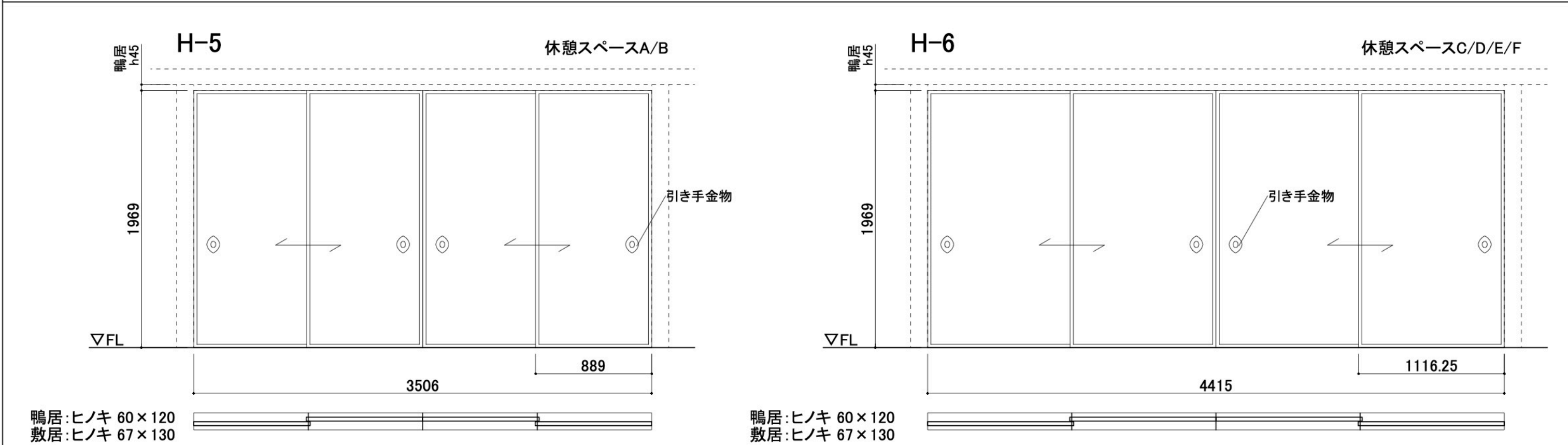
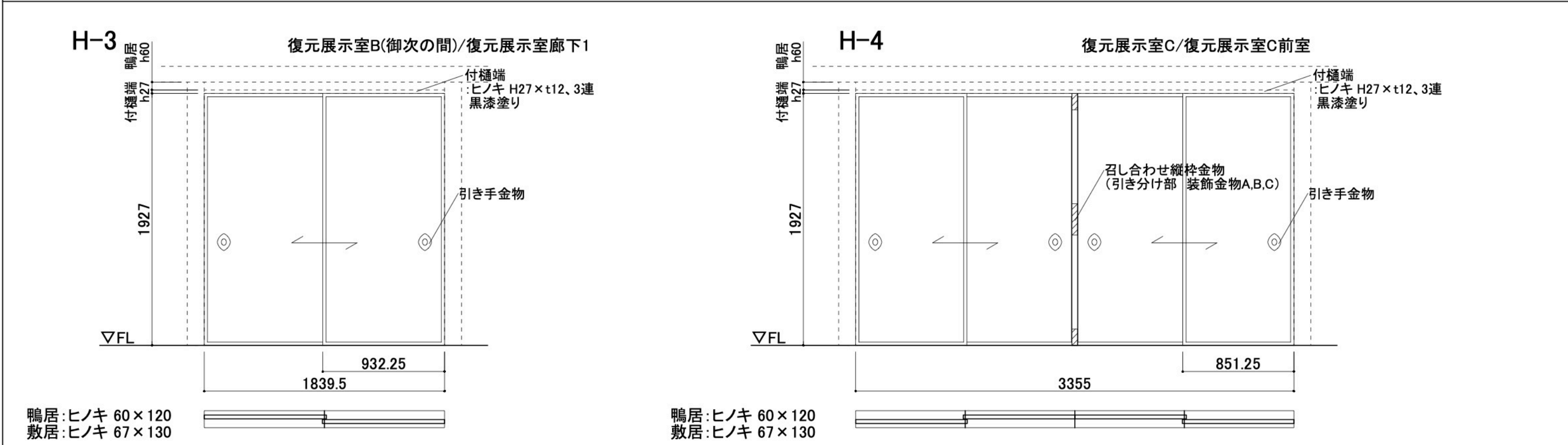
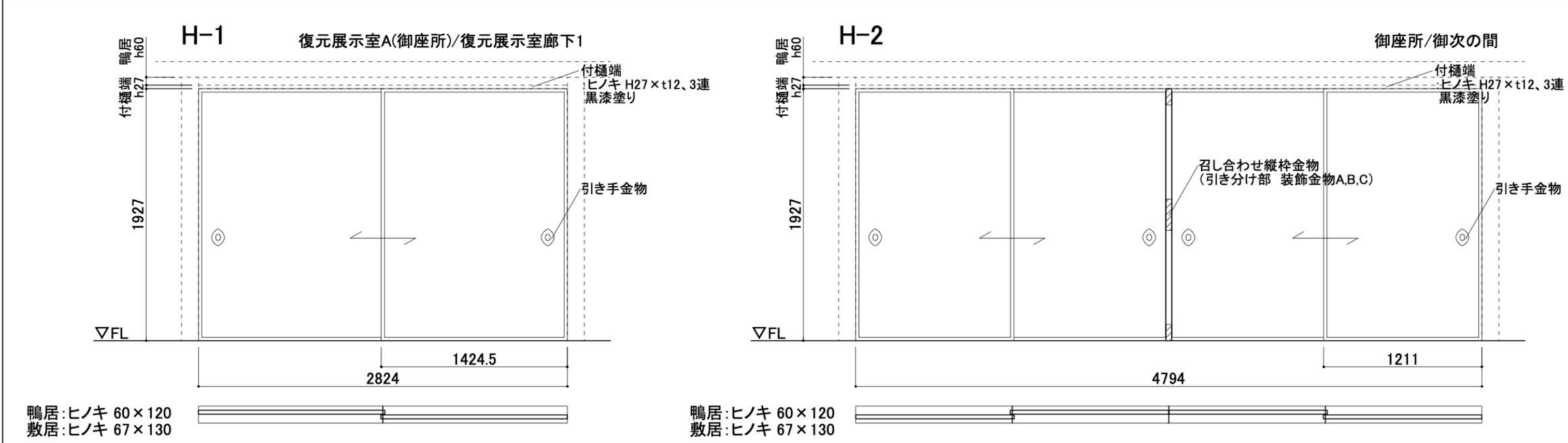
<特記>
・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。
・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。
・黒漆塗りは、工場塗装とする。
・敷居に溝がある場合は、敷居埋めカン材(ケヤキt6.0)を溝底に設置。

※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式)
※木製建具については、木製建具枠(鴨居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。

WDC:杉戸 WDB:板戸

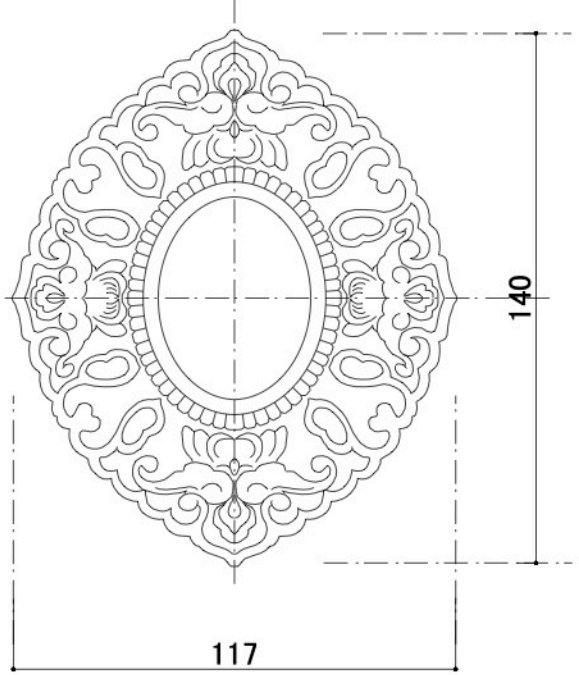
香山建築研究所 KOHYAMA ATELIER 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第269714号) 一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)	令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ)		A-47
	建具表(6) WDC:杉戸、WDB:板戸	A1 : S=1/30 A3 : S=1/60	47
	環境省新宿御苑管理事務所		164

符 号	標準型 建具の適用	形状（ ）内はらんまを示す 記 号	建 具 分 類	数 量	寸法(mm)		建 具 枠		ガ ラ ス		防火戸 の適用	建 具 用 金 物	備 考
					幅 (W)	高さ (H)	枠 見 込 (mm)	枠廻り記号 枠ーくつずり	種 類	厚 さ (mm)			
① H		図示	横 2枚引違い	2	2824	1927	—	—	—	—	—	引き手	襖紙:十遍張り
② H		図示	横 4枚両引分け	1	4794	1927	—	—	—	—	—	引き手、召し合わせ縦枠金物	襖紙:十遍張り
③ H		図示	横 2枚引違い	2	1839.5	1927	—	—	—	—	—	引き手	襖紙:十遍張り
④ H		図示	横 4枚両引分け	2	3355	1927	—	—	—	—	—	引き手、召し合わせ縦枠金物	襖紙:十遍張り
⑤ H		図示	横 4枚両引分け	1	3506	1969	—	—	—	—	—	引き手	襖紙:十遍張り
⑥ H		図示	横 4枚両引分け	3	4415	1969	—	—	—	—	—	引き手	襖紙:十遍張り
⑦ H		欠番											
⑧ H		図示	横 2枚引違い	1	1077.5	300	—	—	—	—	—	引き手	襖紙:十遍張り
⑨ H		図示	横 2枚引違い	1	1073.5	512	—	—	—	—	—	引き手	襖紙:十遍張り
○													
○													
○													
○													
○													
○													
○													

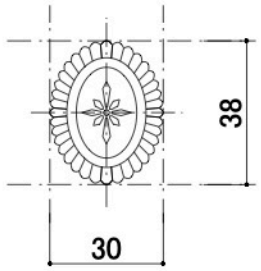


金物仕様

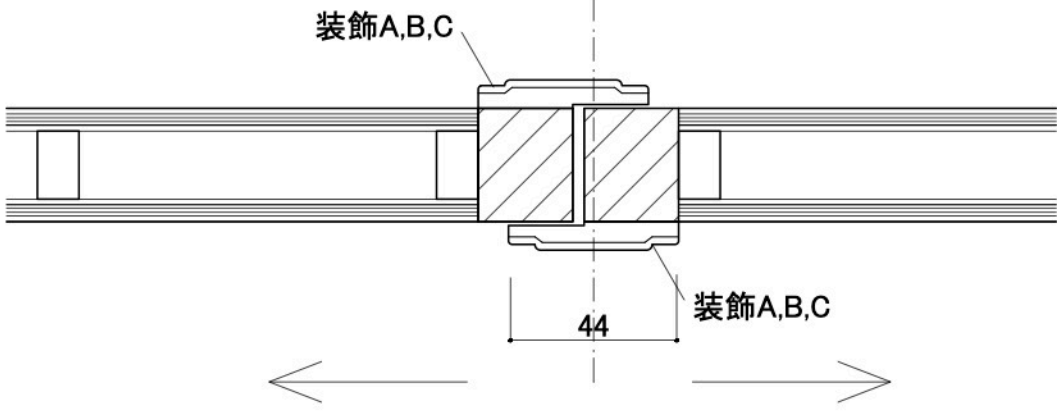
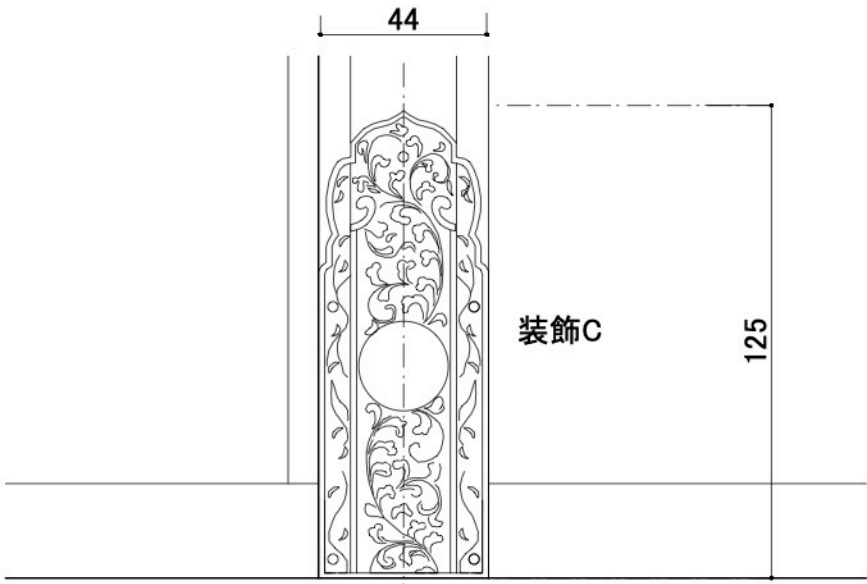
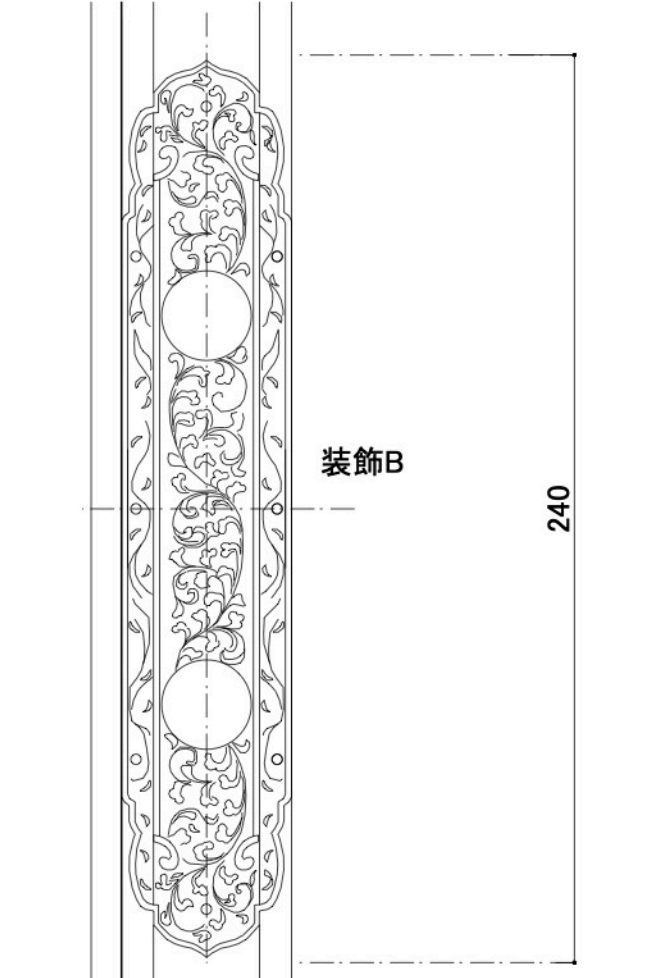
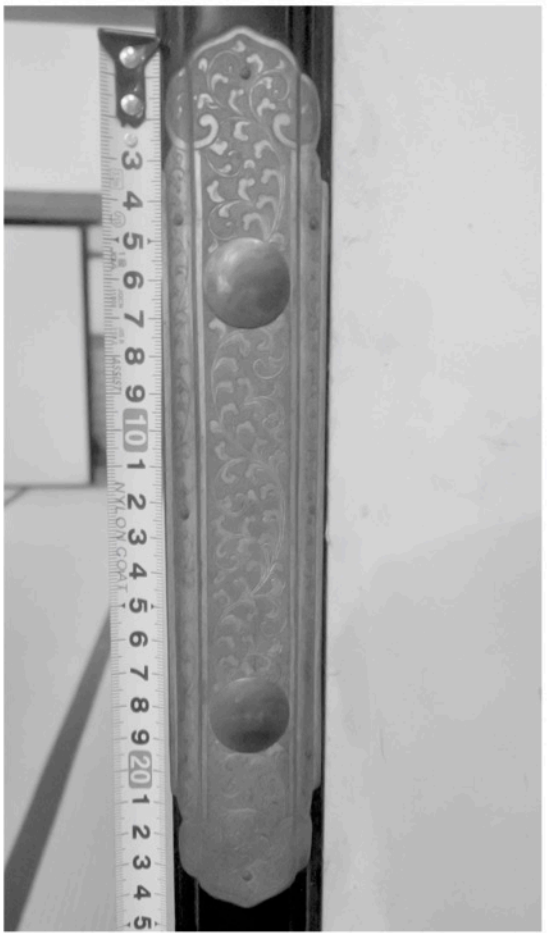
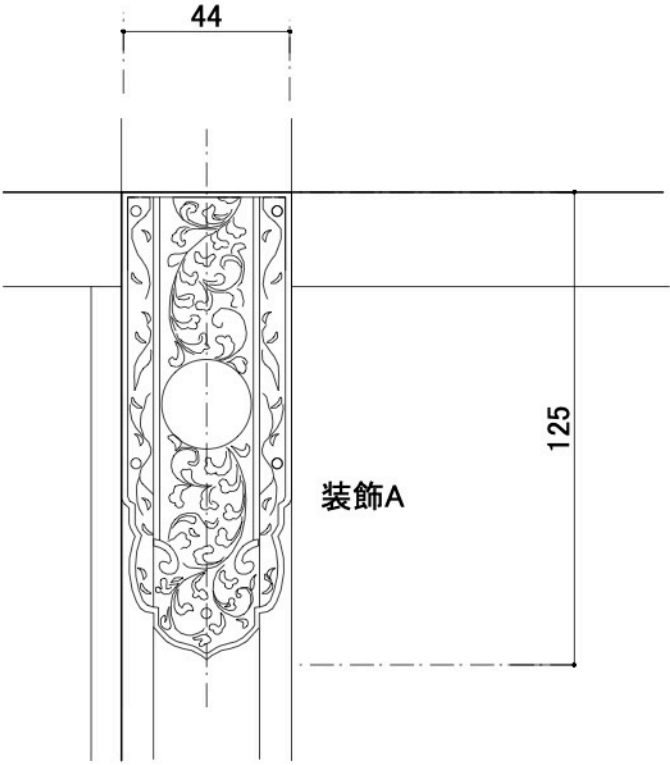
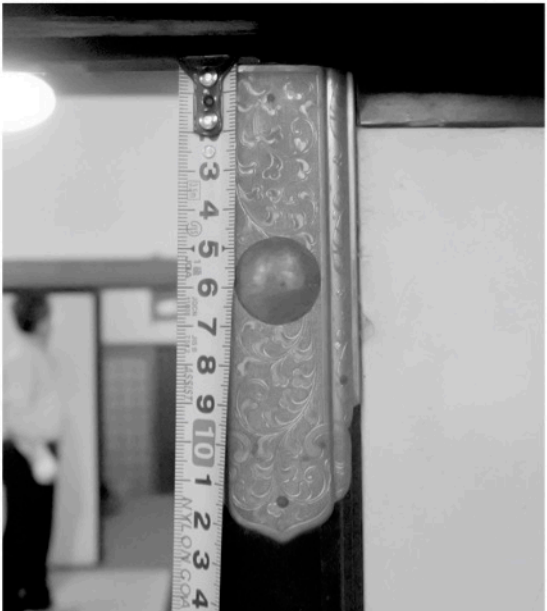
- ・使用箇所: 引き手、
H-2,H-4引分け部
- ・地金素材: 銅t2.0
- ・装飾技法: 打出し、毛彫り
- ・着色: 鍍金



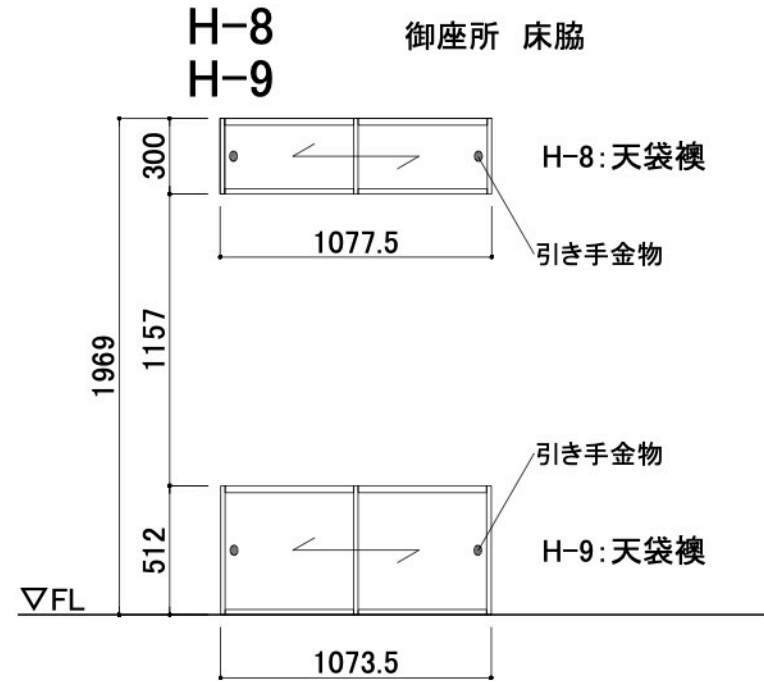
引き手 詳細図 1/2



天袋/地袋 引き手 詳細図 1/2



H-2,H-4 引分け部 詳細図 1/2



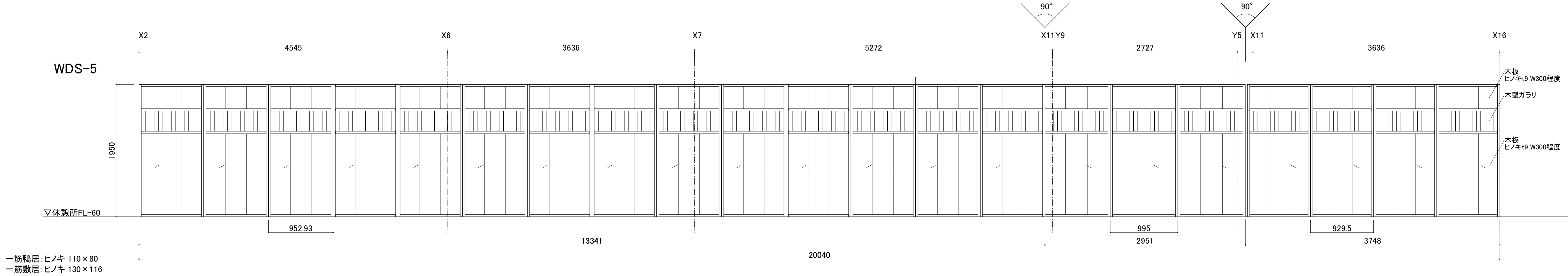
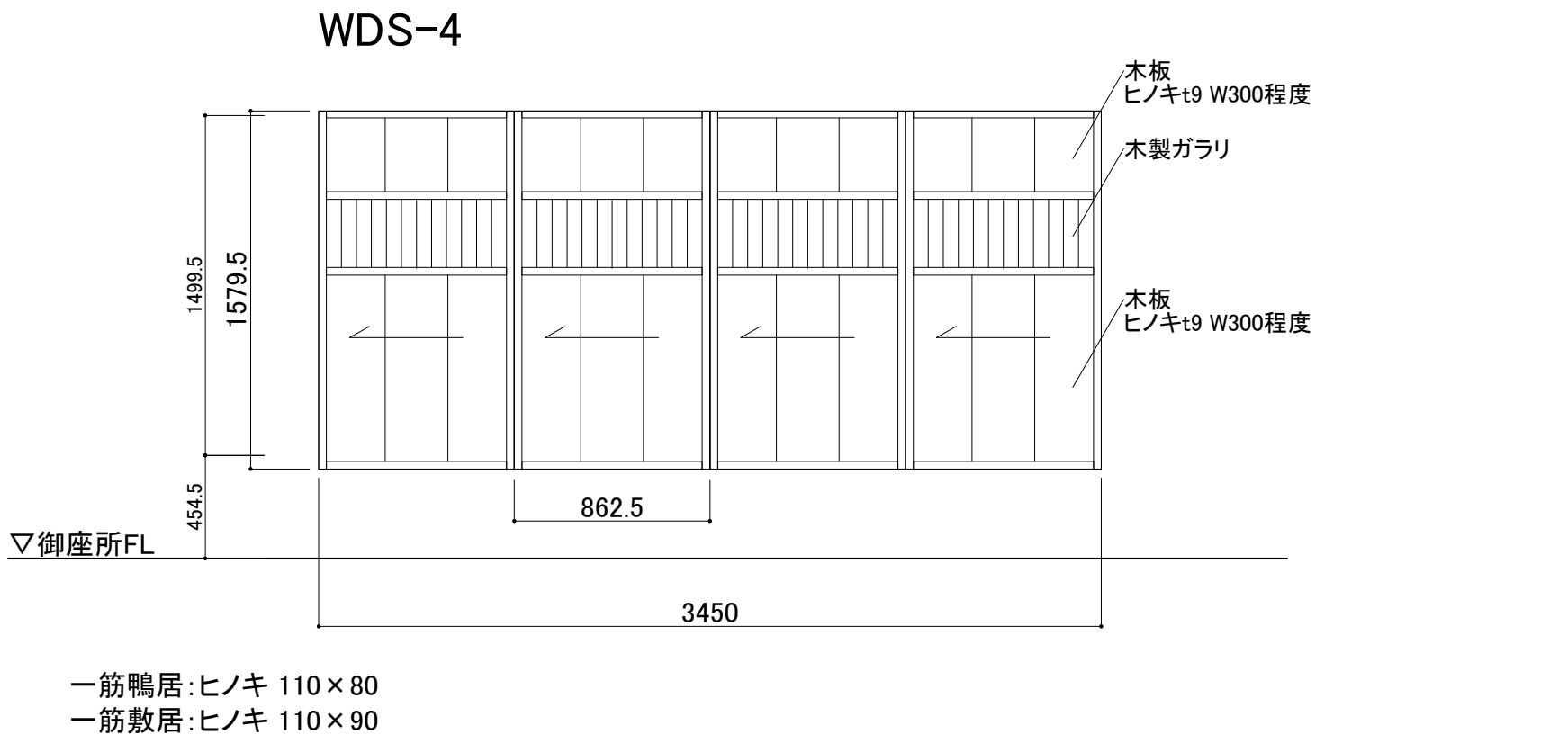
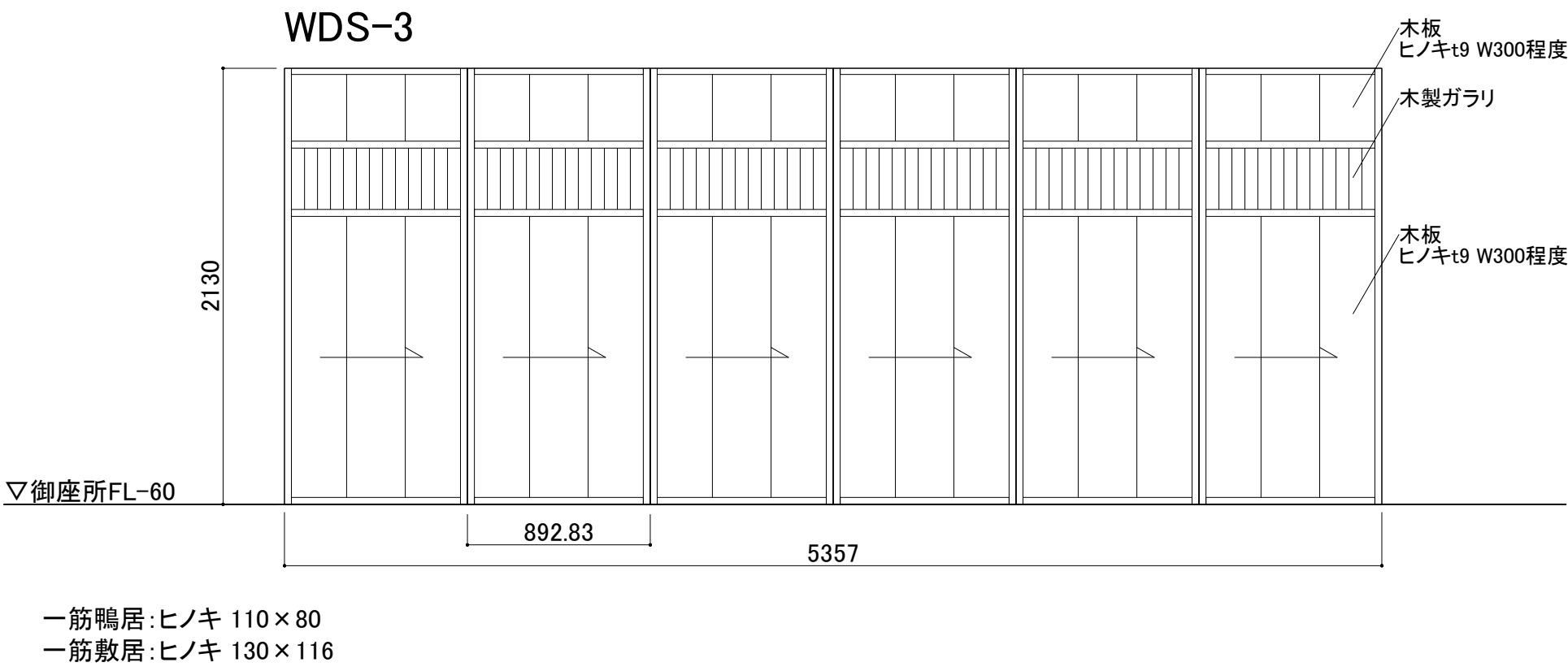
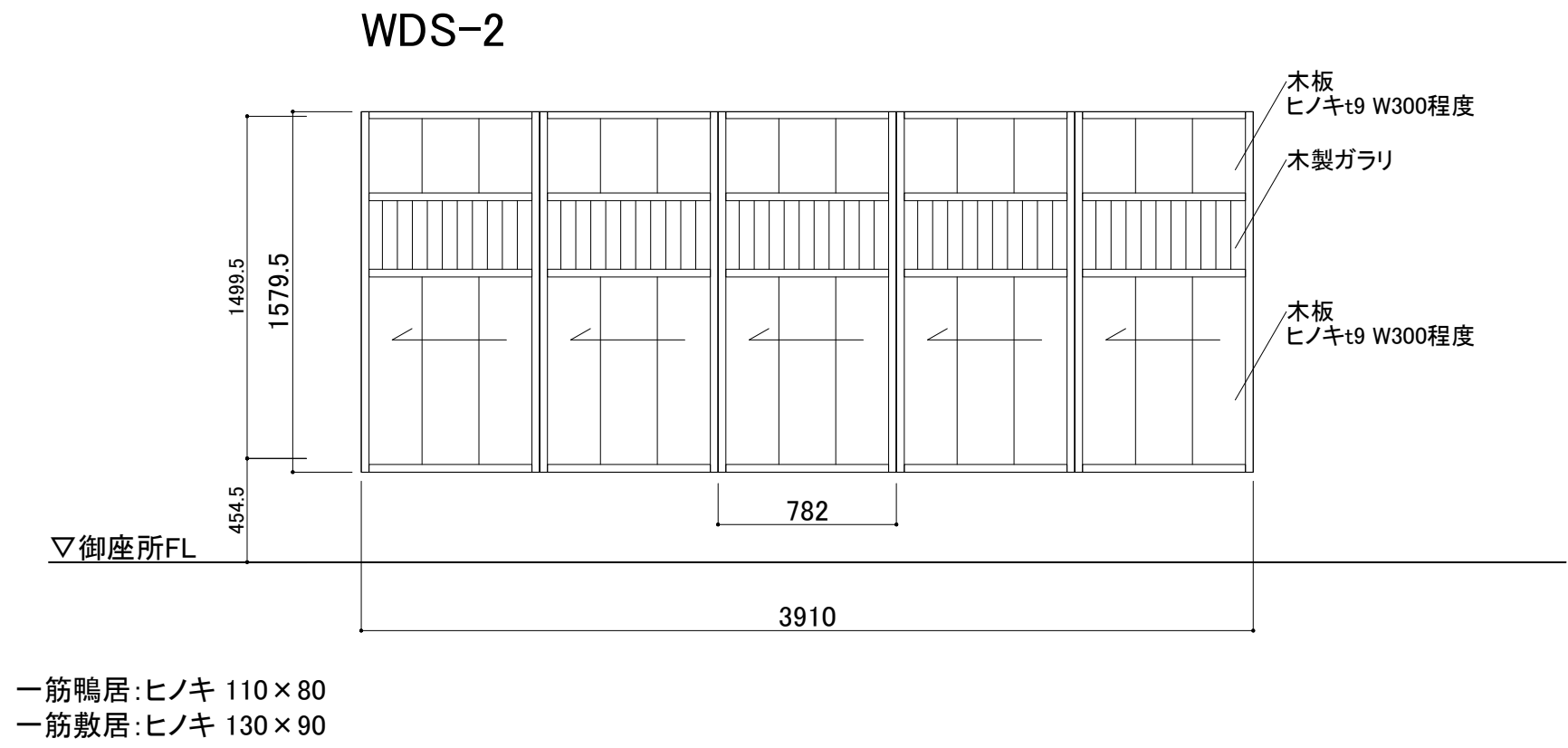
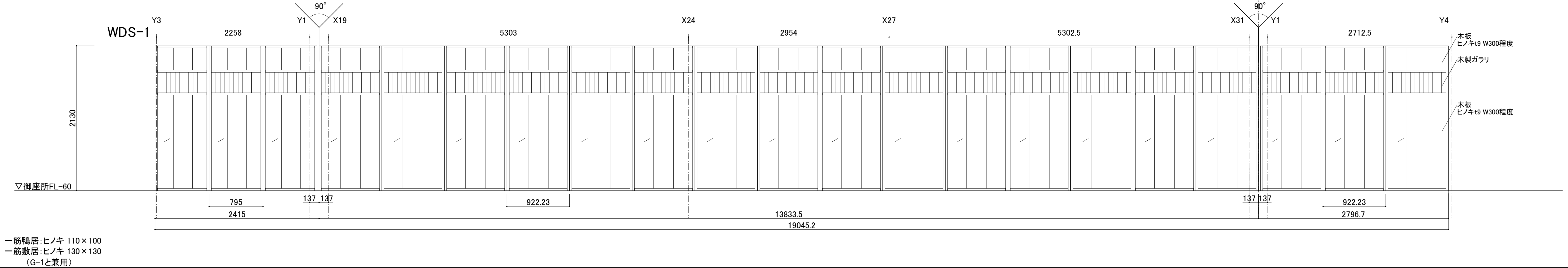
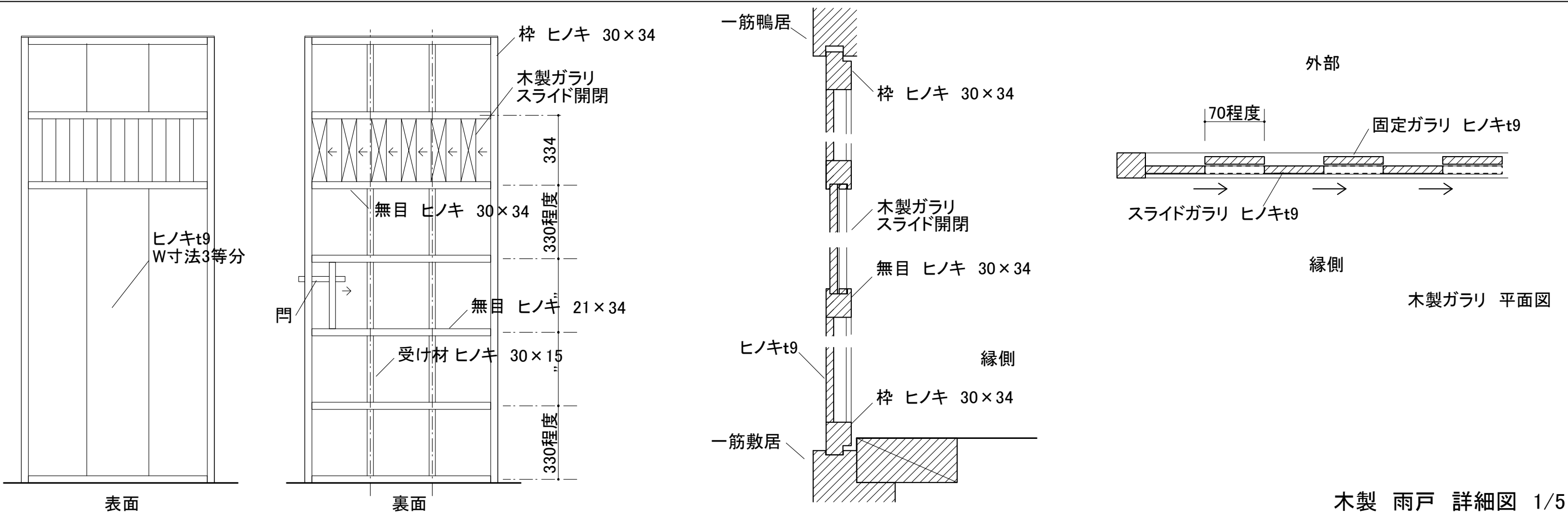
鴨居、敷居はA-60 部分詳細図による

<p><特記></p> <ul style="list-style-type: none">・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。・黒塗装りは、工場塗装とする。・敷居に溝がある場合は、敷居埋めカン材(ケヤキt6.0)を溝底に設置。					※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式) ※木製建具については、木製建具枠(鴨居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。
--	--	--	--	--	--

H: ふすま(十遍張り)

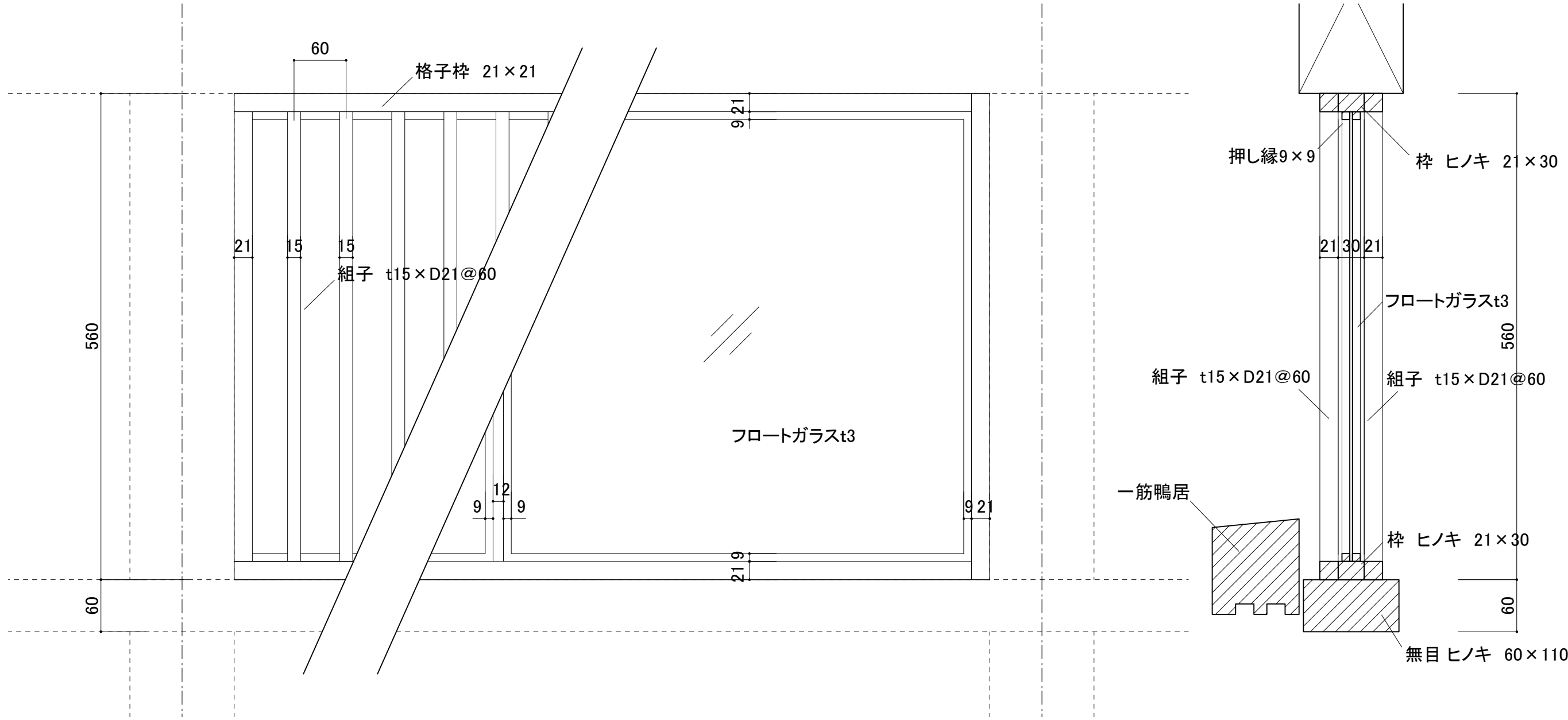
香山建築研究所 KOYAMA ATELIER		令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ)		A-48
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 管理技術者 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 長谷川祥久(一級建築士第289714号)		建具表(7) H: ふすま	A1 : S=1/30 A3 : S=1/60	48
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 意匠主任技術者 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 松本洋平(一級建築士第367970号)		環境省新宿御苑管理事務所		164

符 号	標準型 建具の適用	形状（ ）内はらんまを示す		数 量	寸法(mm)		建 具 枠		ガ ラ ス		防火戸 の適用	建 具 用 金 物	備 考
		記 号	建 具 分 類		幅 (W)	高さ (H)	枠 見 込 (mm)	枠廻り記号 枠－くつずり	種 類	厚 さ (mm)			
① WDS		図示	木製雨戸 21枚引き戸	1	19045.2	2130	—	—	—	—	—		
② WDS		図示	木製雨戸 5枚引き戸	1	3910	1579.5	—	—	—	—	—		
③ WDS		図示	木製雨戸 6枚引き戸	1	5357	2130	—	—	—	—	—		
④ WDS		図示	木製雨戸 4枚引き戸	1	3450	1579.5	—	—	—	—	—		
⑤ WDS		図示	木製雨戸 21枚引き戸	1	20040	1950	—	—	—	—	—		
○													

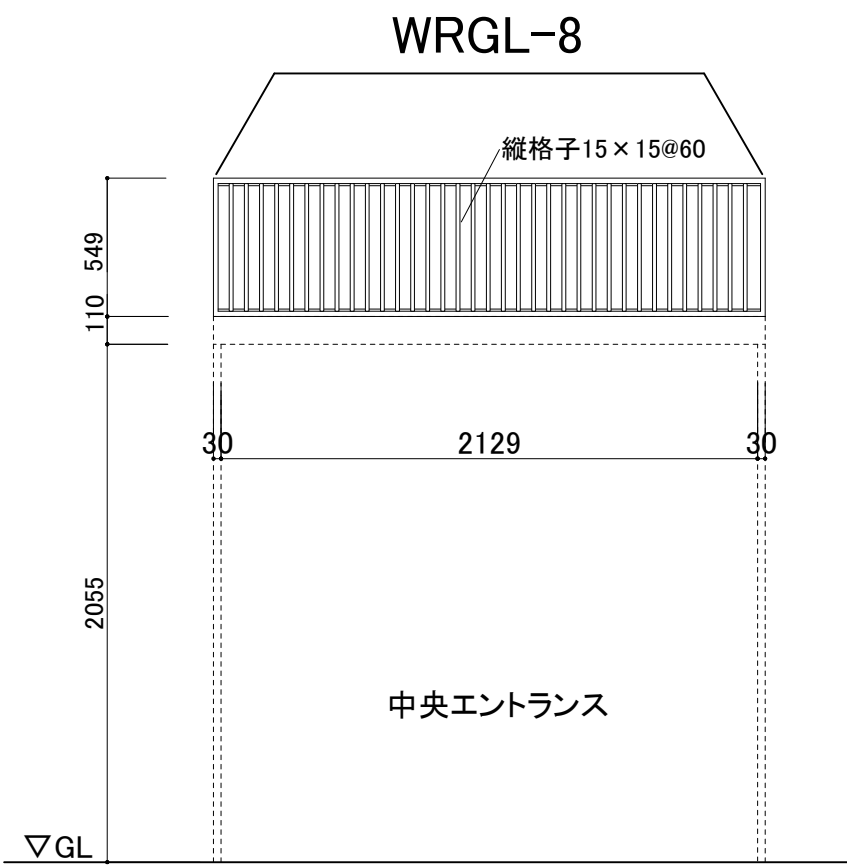
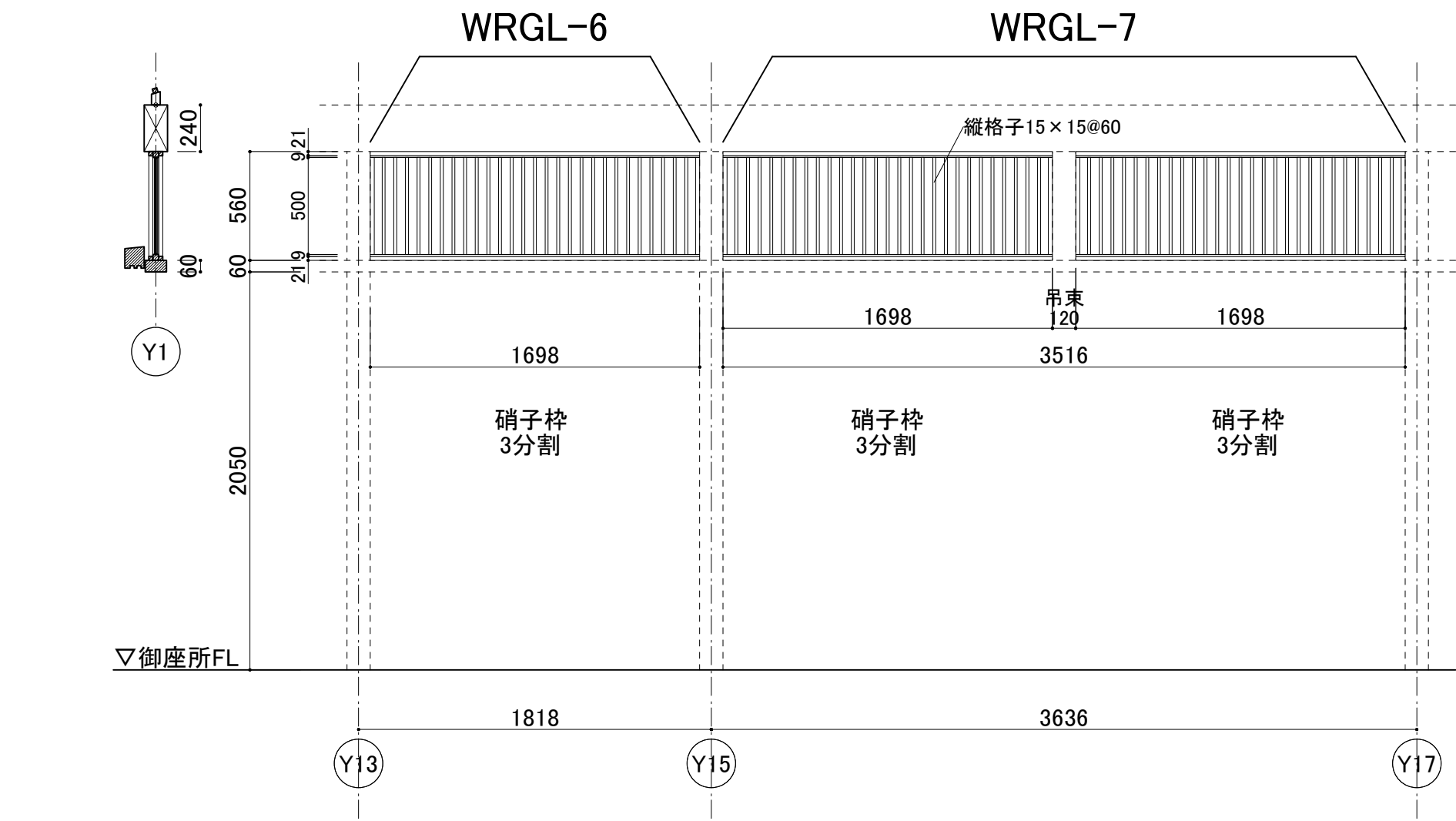
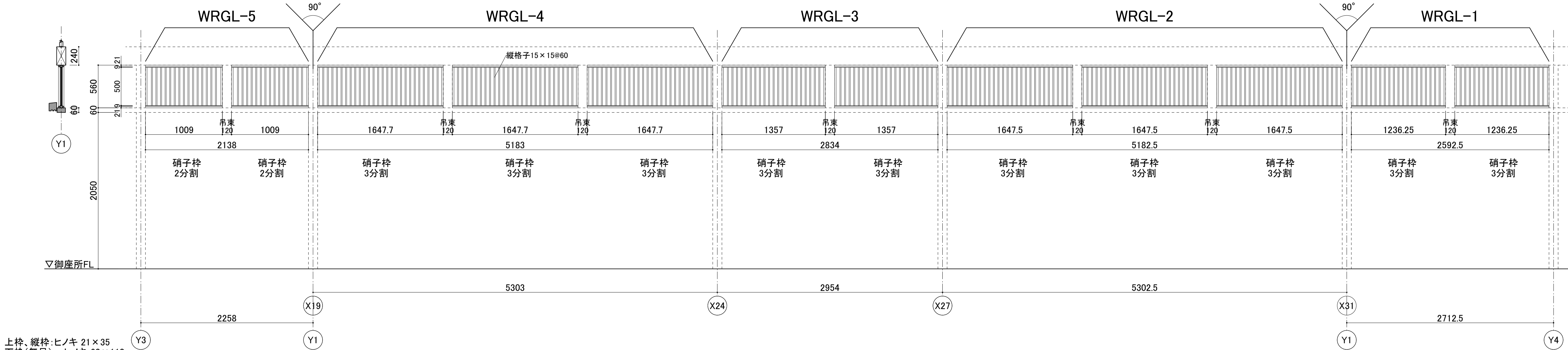


＜特記＞ ・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。 ・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。 ・黒漆塗りは、工場塗装とする。 ・敷居に溝がある場合は、敷居埋めカン材(ケヤキt6.0)を溝底に設置。	※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式) ※木製建具については、木製建具枠(鴨居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。	香山建築研究所 KOHYAMA ATELIER 一級建築士事務所第12389号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第289714号) 一級建築士事務所第12389号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)	令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ) 建具表(8) WDS: 木製雨戸 環境省新宿御苑管理事務所	A1 : S=1/30 A3 : S=1/60 49 164

符 号	標準型 建具の適用	形状（ ）内はらんまを示す		数 量	寸法(mm)		建 具 枠		ガ ラ ス		防火戸 の適用	建 具 用 金 物	備 考
		記 号	建 具 分 類		幅 (W)	高さ (H)	枠 見 込 (mm)	枠廻り記号 枠ーくつすり	種 類	厚 さ (mm)			
① WRGL		図示	木製 縦格子付き硝子入り欄間	1	2592.5	560	—	—	P	3	—	—	外部に面する建具
② WRGL		図示	木製 縦格子付き硝子入り欄間	1	5182.5	560	—	—	P	3	—	—	外部に面する建具
③ WRGL		図示	木製 縦格子付き硝子入り欄間	1	2834	560	—	—	P	3	—	—	外部に面する建具
④ WRGL		図示	木製 縦格子付き硝子入り欄間	1	5183	560	—	—	P	3	—	—	外部に面する建具
⑤ WRGL		図示	木製 縦格子付き硝子入り欄間	1	2138	560	—	—	P	3	—	—	外部に面する建具
⑥ WRGL		図示	木製 縦格子付き硝子入り欄間	1	1698	560	—	—	P	3	—	—	外部に面する建具
⑦ WRGL		図示	木製 縦格子付き硝子入り欄間	1	3516	560	—	—	P	3	—	—	外部に面する建具
⑧ WRGL		図示	木製 縦格子付き硝子入り欄間	1	2129	549	—	—	P	3	—	—	外部に面する建具
○													
○													
○													
○													
○													
○													
○													
○													



木製 縦格子付き硝子入り欄間 詳細図 1/5



<特記>

- ・建具及び枠は特記なき限り、ヒノキ上小節とする。
- ・木部の仕上げは特記なき限り、木材保護塗料塗りとする。
- ・黒塗装りは、工場塗装とする。
- ・敷居に溝がある場合は、敷居埋めカン材(ケヤキt6.0)を溝底に設置。

※アルミ製建具については、すべて今回工事に含む。(自動ドア開閉装置、ガラス、金物一式)
※木製建具については、木製建具枠(鴨居、敷居)は今回工事対象。その他は今回工事対象外。

WRGL:木製 縦格子付き硝子入り欄間

香山建築研究所
KOYAMA ATELIER

一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
管理技術者 長谷川祥久(一級建築士第269714号)
一級建築士事務所第12399号(有)香山建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F
意匠主任技術者 松本洋平(一級建築士第367970号)

令和7年度新宿御苑日本館御殿工事(Ⅰ)

建具表(10) WRGL: 縦格子付き
硝子入り欄間

A1 : S=1/30
A3 : S=1/60

環境省新宿御苑管理事務所

A-51

51

164

